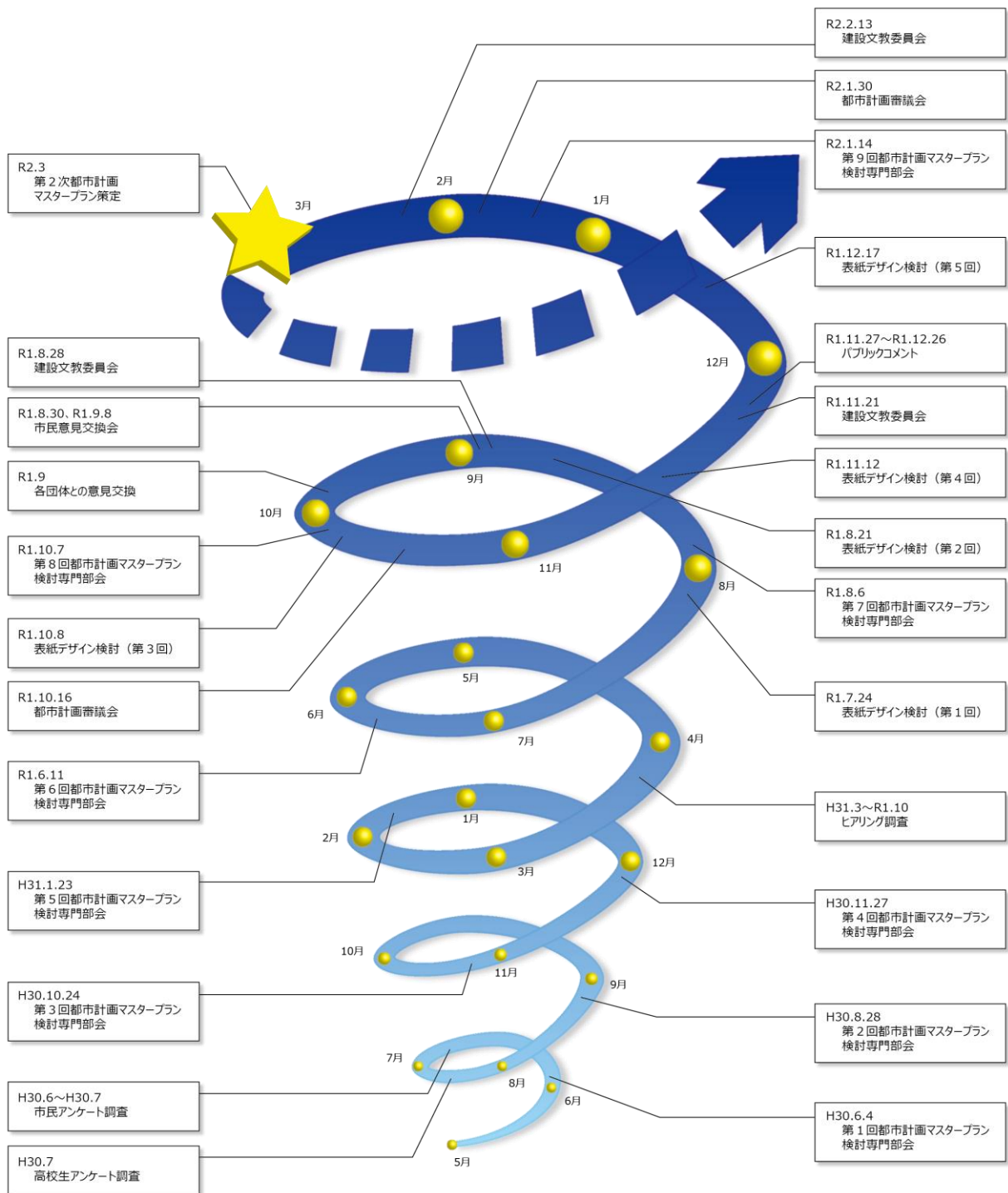


2

策定経過、市民意見

1) 策定経過等

(1) 都市計画マスタープランの策定経過



(2) 帯広市都市計画審議会委員

【五十音順、敬称略】

| 氏 名 | 職 等 |
|--------------------|----------------------------|
| 有城 正憲（～H31.04.30） | 市議会議員 |
| 稲葉 典昭（R1.05.20～） | 市議会議員 |
| 岩崎 優子 | 弁護士 |
| 大林 愛慶（R1.05.20～） | 市議会議員 |
| 河西 智子 | 帯広商工会議所常議員・十勝勤労者共済センター理事長 |
| 川向 優子 | 北海道社会福祉士会十勝支部 副支部長 |
| 神田 光英（R1.07.01～） | 北海道建築士事務所協会 十勝支部 副支部長 |
| 國枝 恭二（副会長） | 帯広商工会議所 工業委員会 委員長 |
| 小森 唯永（R1.07.01～） | 市議会議員 |
| 今野 美由紀 | 帯広市保育所(園)父母連合役員 |
| 今野 祐子（～H31.04.30） | 市議会議員 |
| 佐々木 直美（～H31.04.30） | 市議会議員 |
| 椎名 成（R1.05.20～） | 市議会議員 |
| 杉野 智美（～H31.04.30） | 市議会議員 |
| 関口 真弘 | 十勝造園緑化建設業協議会 会長 |
| 仙北谷 康（会長） | 帯広畜産大学地域環境学研究部門 農業経済学分野 教授 |
| 堂田 恵里奈（～R1.6.30） | 北海道建築士事務所協会 十勝支部 |
| 長沢 敏彦 | 十勝地区バス協会 |
| 中谷 敏明 | 帯広市農業委員会 会長 |
| 新妻 里美 | 学識経験者（土木） |
| 西本 嘉伸（R1.05.20～） | 市議会議員 |
| 稗貫 秀次（～H31.04.30） | 市議会議員 |
| 前田 英司 | 連合北海道帯広地区連合会 事務局長 |

序

背景と計画の概要

1

都市の現況

2

基本理念と
将来都市構造

3

分野別方針

4

実現に向けて

資料

(3) 帯広市都市計画マスタープラン検討専門部会

【五十音順、敬称略】

| 氏 名 | 職 等 |
|----------------|---|
| 河西 智子 | 帯広市都市計画審議会委員 |
| 窪田 さと子 | 帯広畜産大学 畜産衛生学研究部門 助教 |
| 小林 英嗣 (部会長) | 一社) 都市・地域共創研究所 代表理事 日本都市計画家協会 会長 北海道大学 名誉教授 |
| 関口 真弘 | 帯広市都市計画審議会委員 |
| 長沢 敏彦 | 帯広市都市計画審議会委員 |



左から、関口委員、窪田委員、小林部会長、河西委員、長沢委員



第9回都市計画マスタープラン検討専門部会参加者の皆さんと撮影

(4) 帯広市都市計画審議会専門部会設置要綱

帯広市都市計画審議会専門部会設置要綱

(設置)

第1条 この要綱は、帯広市都市計画審議会条例（平成12年条例第11号。）第2条第3項及び第6条の規定に基づき、都市計画に関する専門の事項を調査するため、帯広市都市計画審議会専門部会（以下「専門部会」という。）を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(構成)

第2条 専門部会は、帯広市都市計画審議会（以下「審議会」という。）に属する委員のうちから審議会会長が指名する委員及び市長が委嘱する専門委員若干名で組織する。

(部会長等)

第3条 専門部会に部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから審議会会長が指名する。

2 部会長は、部会を代表し、議事その他の会務を総理する。

3 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長の指名する委員がその職務を代理する。

(運営)

第4条 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集する。

2 専門部会は、部会委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 部会長が必要と認めるときは、部会委員以外の者の部会への出席を求め、その者をオブザーバーとして専門部会に参加させることができる。

(公開)

第5条 専門部会は、原則公開とする。

2 専門部会の公開に関する事項については帯広市都市計画審議会の公開に関する要綱第2条から第10条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「審議会」とあるのは「専門部会」と、「会長」とあるのは「部会長」と読み替えるものとする。

（審議会への報告）

第6条 部会長は、専門部会の調査結果を審議会に報告する。

（庶務）

第7条 専門部会の庶務は、都市建設部都市計画課において処理する。

（廃止）

第8条 専門部会は、次の各号に該当した場合、廃止するものとする。

- （1）当該専門の事項の調査が終了したとき
- （2）審議会で専門部会廃止の決議がなされたとき
- （3）専門部会の調査にかかる都市計画の案の審議が、審議会において終了したとき

（施行の細目）

第9条 この要綱で定めるもののほか、専門部会の運営その他必要な事項は、部会長が定める。

附 則

（施行期日）

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

(5) 専門部会の開催結果

| 会 議 | 日 程 | 場 所 | 内 容 |
|-------------|-----------|-------------------------------|---|
| 第1回 専門部会 | H30.6.4 | 市庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランの見直しについて ・市民アンケートについて ・帯広市都市構造評価の報告について |
| 第2回 専門部会 | H30.8.28 | 市庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート結果について ・都市づくりの課題について ・現行都市マスの取組状況について |
| 第3回 専門部会 | H30.10.24 | 市庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・帯広市の現況と将来予測等について |
| 第4回 専門部会 | H30.11.27 | 市庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期将来都市構造について |
| 第5回 専門部会 | H31.1.23 | 市庁舎 会議室 中心市街地 | <ul style="list-style-type: none"> ・次期将来都市構造について ・市街地視察 |
| 第6回 専門部会 | R1.6.11 | 市庁舎 会議室 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの議論の整理について ・都市計画マスタープラン改定の要点 ・将来都市構造の構成 ・将来都市構造の骨子案 |
| 第7回 専門部会 | R1.8.6 | 旧帯広信用金庫 電信通支店 | <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランの全体構成について ・将来都市構造の検討案について ・実現にむけての骨子案について ・市民意見交換会の開催について ・団体との意見交換について |
| 第8回 専門部会 | R1.10.7 | Salon 齋藤亭 | <ul style="list-style-type: none"> ・第2次帯広市都市計画マスタープランに関する協議 |
| 第9回 専門部会 | R2.1.14 | 帯広畜産大学 (総合研究棟 1 号館、図書館) | <ul style="list-style-type: none"> ・実現に向けた取り組みの検討 |

(6) 表紙デザイン検討

第2次帯広市都市計画マスタープランの策定にあたり、マスタープランで掲げる「市民協働」の実践の第一歩として、表紙・裏表紙のデザインを帯広畜産大学の学生に協力を頂きながら作成しました。

●デザイン検討チームメンバー

- ・3年 鈴木 友莉子、 保井 めぐみ、 盛 利隆、 山口 真生
- ・2年 富岡 千鈴、 森山 さら
- ・1年 三浦 蒼来、 渡邊 夏乃帆 (五十音順、令和元年度時点)

●打ち合わせ概要

- | | | |
|-----|------------------|---|
| 第1回 | 日時・場所 打ち合わせ内容 | 令和元年7月24日(水) 18:00~19:00 帯広畜産大学 自己紹介、デザイン検討会の目的、帯広市のイメージについて議論 |
| 第2回 | 日時・場所 打ち合わせ内容 | 令和元年8月21日(水) 13:30~14:45 帯広畜産大学 都市計画マスタープランの概要説明、デザインコンセプトの検討 |
| 第3回 | 日時・場所 打ち合わせ内容 | 令和元年10月8日(火) 18:00~18:50 帯広畜産大学 各自作成のデザイン案発表、デザインの意見出し |
| 第4回 | 日時・場所 打ち合わせ内容 | 令和元年11月12日(火) 18:00~19:00 帯広畜産大学 デザイン案の絞り込み、デザイン案について議論 |
| 第5回 | 日時・場所 打ち合わせ内容 | 令和元年12月17日(火) 18:00~19:00 帯広畜産大学 業者から提出されたデザイン案について議論 |

●打ち合わせ風景写真



●デザイン案

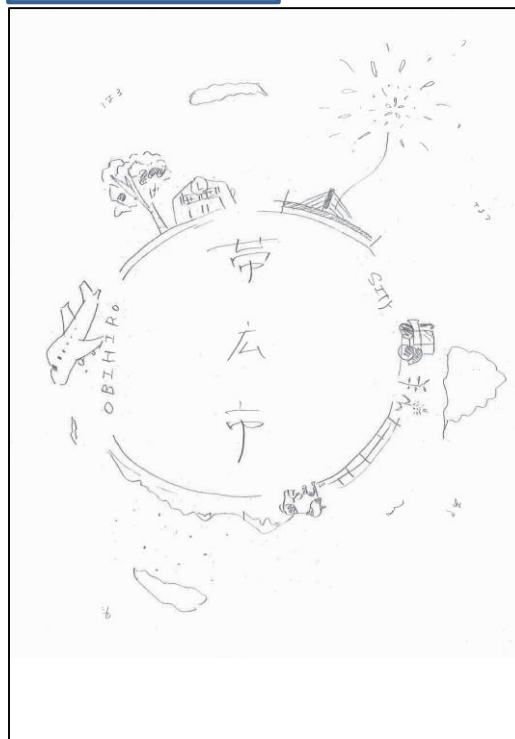
表紙デザイン案



表紙デザインコンセプト

帯広市で生まれた2人が、帯広市で生活し、成長し、結婚を経て、老夫婦になるまでの人生を表現しており、映画のフィルムの中には2人が帯広市で経験した素敵な思い出が描かれている。

裏表紙デザイン案



裏表紙デザインコンセプト

帯広市の四季を円形に描き、四季が回り続け巡っていく様子を表現した。この裏表紙を見て、帯広市への愛着を感じてほしい、という思いを込めた。

●表紙デザインについての説明



令和2年1月14日開催の都市計画マスタープラン検討専門部会にて、表紙デザインについての経緯や経過、コンセプトについて、デザイン検討チームメンバーより説明して頂きました。

2) 市民意見

(1) 策定経過（市民意見の反映）

| 日程または期間 | 内 容 |
|-------------------|------------------------------|
| H30.6～H30.7 | 市民アンケート調査 |
| H30.7 | 高校生アンケート調査 |
| H31.3～R1.10 | ヒアリング調査 |
| R1.8.30 | 市民意見交換会（1回目） |
| R1.9.8 | 市民意見交換会（2回目） |
| R1.9.3 | 各団体との意見交換（帯広工業団地協同組合） |
| R1.9.3 | 各団体との意見交換（北海道宅地建物取引業協会 帯広支部） |
| R1.9.3 | 各団体との意見交換（北海道帯広農高等業校） |
| R1.9.5 | 各団体との意見交換（北海道帯広工業高等学校） |
| R1.9.6 | 各団体との意見交換（帯広商工会議所） |
| R1.11.27～R1.12.26 | パブリックコメント |

(2) 市民意見交換会

第2次帯広市都市計画マスタープランに市民意見を反映することを目的として、「まちを使う」ことや市民が主体となった「まち育て」などについて、市民との意見交換を行いました。

●実施概要

【1回目】日 時：令和元年8月30日（金） 19：00～20：30
場 所：市庁舎3階 大会議室
参加者：13名

【2回目】日 時：令和元年9月8日（日） 10：00～11：30
場 所：帯広百年記念館2階 第4号室
参加者：25名

【3回目】日 時：令和2年1月14日（火） 16：30～18：00
場 所：帯広畜産大学 図書館
参加者：24名

※3回目は、都市計画マスタープラン検討専門部会を兼ねる

●開催内容

- ・イントロダクション
- ・都市計画マスタープランについての概要を説明



- ・ワークショップ
- ・「まちを使う」ことに対する意見出し



- ・他都市の「まち育て」の事例紹介
- ・事例紹介を踏まえた意見交換



- ・各グループからの発表



(3) 各団体との意見交換

第2次帯広市都市計画マスタープランの策定にあたり、都市計画に関係する団体と都市計画の方針や取り組みの方向性などについて意見交換を行いました。

●実施概要

【帯広工業団地協同組合】

日程：令和元年9月3日（火）

場所：十勝産業振興センター 会議室

【北海道宅地建物取引業協会 帯広支部】

日程：令和元年9月3日（火）

場所：北海道宅地建物取引業協会帯広支部 会議室

【帯広農業高等学校】

日程：令和元年9月3日（火）

場所：帯広農業高等学校 会議室

【帯広工業高等学校】

日程：令和元年9月5日（木）

場所：帯広工業高等学校 会議室

【帯広商工会議所】

日程：令和元年9月6日（金）

場所：帯広経済センタービル 会議室

(4) ヒアリング調査

第2次帯広市都市計画マスタープランの策定にあたり、都市の実情把握などを目的として、施設利用者や事業者に対してヒアリング調査を行いました。

●実施期間

平成31年3月～令和元年10月

●ヒアリング実施場所等

市民（帯広市図書館、岡書、とかちプラザ）、住宅関連企業、土地家屋調査士会、帯広市商店街振興組合連合会、帯広電信通り商店街振興組合

3) 都市計画に関する市民アンケート

(1) 市民アンケート調査概要

① 調査の目的

多様化する市民ニーズや市民の課題意識などを的確に把握し、次期帯広市都市計画マスタープランの基礎資料とするために実施しました。

② アンケートの内容

【あなたご自身のこと（9問）】、【帯広市の現状（5問）】、【これからのまちづくり（5問）】の三部構成としました。

※次ページ参照

③ 対象者

- (1) 対象地域 : 帯広市内
- (2) 対象者 : 満20歳以上の帯広市民
- (3) 対象者数 : 2500人
- (4) 対象者抽出方法 : 層化3段無作為抽出法 ※年齢（年齢別比率を適用）、地区、性別
- (5) 調査方法 : 郵送による発送・回収

※対象者の構成

| | | | | | | | | | |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|
| 年齢 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 | 合計 |
| | 10.7% | 14.1% | 17.7% | 15.1% | 8.1% | 9.5% | 9.0% | 15.8% | 100% |
| 性別 | 男 | | | | 女 | | | | 合計 |
| | 47.5% | | | | 52.5% | | | | 100% |
| 地区 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 | — | 合計 |
| | 9.5% | 14.2% | 28.4% | 13.6% | 13.1% | 17.3% | 3.9% | — | 100% |

④ 調査期間

平成30年6月27日～平成30年7月18日

⑤ 回収結果

1151人（回収率：約46.0%）

(2) 市民アンケート回答用紙

都市計画に関するアンケート

はじめに、あなたご自身のことについてお聞きします



Q1 性別 (1つに○)

- ① 男性
- ② 女性

Q2 年齢 (1つに○)

- ① 20~29歳
- ② 30~39歳
- ③ 40~49歳
- ④ 50~59歳
- ⑤ 60~64歳
- ⑥ 65~69歳
- ⑦ 70~74歳
- ⑧ 75歳以上

Q3 ご職業 (1つに○)

- ① 会社員・団体職員など
- ② 商・工・サービス業等の自営業
- ③ 農・林・漁業
- ④ 公務員
- ⑤ パート・アルバイト
- ⑥ 主婦(夫)
- ⑦ 学生
- ⑧ 無職・退職
- ⑨ その他(.....)

Q4 帯広市での居住年数 (1つに○)

- ① 1年未満
- ② 1~5年未満
- ③ 5~10年未満
- ④ 10~20年未満
- ⑤ 20年以上

Q5 家族構成 (1つに○)

- ① 一人暮らし
- ② 夫婦のみ
- ③ 2世代(自分と子)
- ④ 2世代(親と自分)
- ⑤ 3世代(親、子、孫)
- ⑥ その他(.....)

Q6 お住まいの形態 (1つに○)

- ① 持ち家(一戸建て)
- ② 借家(一戸建て)
- ③ 分譲マンション
- ④ 賃貸マンション・アパート
- ⑤ 社宅・寮
- ⑥ 公営住宅(市営住宅、道営住宅など)
- ⑦ その他(.....)

Q7 運転免許及び自家用車の所有について (1つに○)

- ① 免許を持っていて、自家用車を所有している
- ② 免許を持っていて、同居家族が自家用車を所有している
- ③ 免許を持っているが、自家用車は所有していない
- ④ 免許は持っていない

1

帯広市では、次の4つの目標を設定して都市計画の取組みを進めています。
それぞれの目標について、あなたの実感度としてあてはまる数字に○をつけて下さい。
また、4、5に○をつけた方については、具体的な理由を記入して下さい。

実感度

目標 / 具体例

Q10 帯広市は、安心して暮らせる

“まち”だと思いますか。(数字に○)

そう思う ← 1 2 3 4 5 → 思わない

＜具体的な理由＞



目標1：安心して住む

- ＜具体例＞
- ・計画的に住宅地が整備されている
- ・緑豊かで環境にやさしい住環境が整備されている
- ・災害時における避難場所の確保や避難経路が整備されている

Q11 帯広市は、安全に移動できる

“まち”だと思いますか。(数字に○)

そう思う ← 1 2 3 4 5 → 思わない

＜具体的な理由＞



目標2：安全に動く

- ＜具体例＞
- ・歩きやすく、自転車や車いすの道路が整備されている
- ・通学路などに交通安全施設が整備されている
- ・公共交通(バス、JR)が充実している

Q12 帯広市は、快適に動くことができる

“まち”だと思いますか。(数字に○)

そう思う ← 1 2 3 4 5 → 思わない

＜具体的な理由＞



目標3：快適に働く

- ＜具体例＞
- ・商業、業務地が整備されている
- ・企業立地の受け皿である工業用地の整備や拡充がされている
- ・高速道路や幹線道路の整備により物流が円滑に行われている

Q13 帯広市は、心豊かに生活できる

“まち”だと思いますか。(数字に○)

そう思う ← 1 2 3 4 5 → 思わない

＜具体的な理由＞



目標4：心豊かに時を過ごす

- ＜具体例＞
- ・公園や広場が整備されている
- ・中心市街地のイベントにきわいがある
- ・地域活動の拠点となるコミュニティセンターや福祉センターが充実している

3

Q8 生活行動における主な交通手段について (【 】に番号を記入)

| 生活行動 | 春～秋 | 冬 |
|-----------|-----|-----|
| a 通勤や通学など | 【 】 | 【 】 |
| b 買い物 | 【 】 | 【 】 |
| c 休日の外出 | 【 】 | 【 】 |

番号を1つ選んで記入

選択肢(交通手段)

- ①自動車(自分で運転)
- ②自動車(家族等が運転)
- ③自動二輪車
- ④自転車
- ⑤徒歩
- ⑥バス
- ⑦JR
- ⑧タクシー
- ⑨その他(.....)

1番目に○を付けないで下さい。

次に、帯広市の現状についてお聞きします

Q9 あなたのお住まい周辺の「良いところ」や「気に入っているところ」を教えてください (該当するもの全てに○)

- ① 空き地や空き家が少ない
- ② 自然環境(川、池、山林)が豊かである
- ③ 良好な景色を楽しむことができる
- ④ 治安が良い
- ⑤ 台風や地震などへの対策が行き届いている
- ⑥ 道路が整備されており、安心して移動することができる
- ⑦ 公共交通(バス、JR)が充実している
- ⑧ 古い街並みや歴史的な建造物などが残っている
- ⑨ 生活に便利な店舗や施設が近くにある
- ⑩ 子どもが安心して遊ぶことのできる場所がある
- ⑪ 高齢者が集まることのできる場所がある
- ⑫ 地域活動が活発である
- ⑬ 近所に子供が多い
- ⑭ その他(具体的に記入)

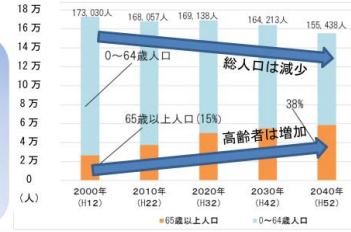


2

4、5ページを読んだ上で、Q14(6ページ)をご回答下さい。

帯広市の状況

帯広市の総人口は、2000年(平成12年)をピークに減少傾向にあり、2040年(平成52年)にはピーク時の人口(約17万3千人)からおよそ2万人減少するとともに、人口のおよそ40%(約6万人)を高齢者が占めることが予想されています。



人口減少や高齢化による影響

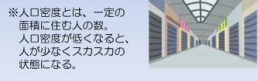
～地域産業の衰退～

需要の減少や働き手不足により、産業・経済活動が衰退し、雇用の減や市の税収減にもつながります。



～都市の人口密度の低下～

人口密度が低下することで、利用者減り、日用品や飲食などの店舗が閉店する恐れがあります。



※人口密度とは、一定の面積に住む人の数。人口密度が低くなると、人が少なくスカスカの状態になる。

～空き地、空き家の増加～

管理の不十分な空き地や空き家が増加することで、地域の景観を損ねたり、防犯の面から地域の安全の確保に支障をきたす恐れがあります。



～生活を支えるサービスの提供が困難～

人が減ることにより税収が減少し、道路や公園などの整備や様々な行政サービスを提供していくことが困難になります。



～遠距離の移動が困難～

高齢化などにより車や自転車を運転することが難しくなり、移動が困難になります。

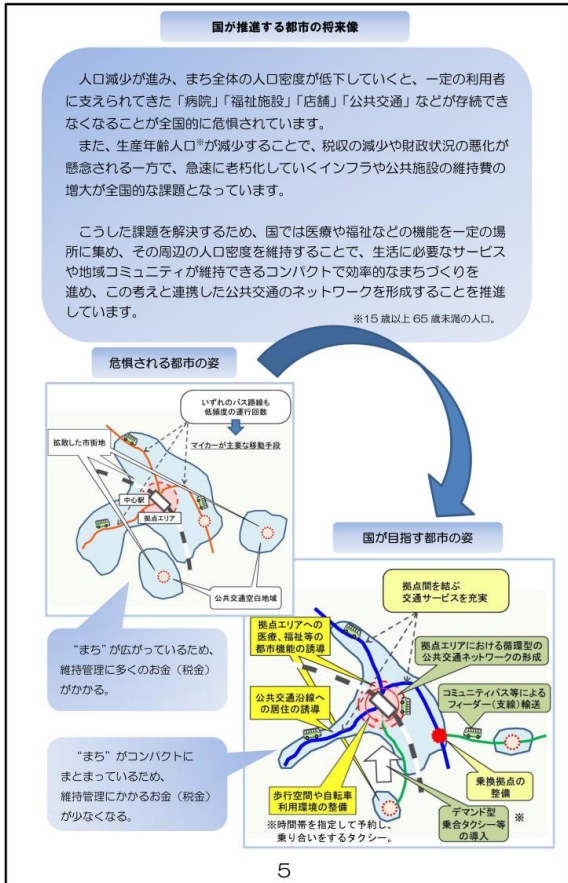


「都市の高齢化」

～老朽化した施設の増加～
人口増加に合わせて整備してきた、道路・下水道など都市の基盤となるインフラや公共施設が老朽化します。



4



Q16 ご自宅から徒歩や自転車で行ける範囲に必要だと思う施設は、次のうちどれですか (下の選択肢の中から番号を選んで、【 】に記入)

↓ 回答欄 ↓

1位【 】 2位【 】 3位【 】
※優先順位を踏まえて、番号を記入して下さい。

選 択 肢

| | |
|----------------------------------|--|
| ① 食料品や日用品など、日常の買い物をする店舗 | |
| ② 電気製品や家具などを専門に売っている店舗 | |
| ③ 病院、診療所など | |
| ④ 老人ホーム、デイサービスなどの高齢者を対象とした施設 | |
| ⑤ 保育園・幼稚園・認定こども園などの子育ての支援をする施設 | |
| ⑥ コミュニティセンター、福祉センターなどの地域に身近な公共施設 | |
| ⑦ 図書館、美術館などの文化施設 | |
| ⑧ 小学校・中学校などの教育施設 | |
| ⑨ 郵便局・銀行などの金融機関 | |
| ⑩ 職場 | |
| ⑪ 公園、広場 | |
| ⑫ スポーツ施設や運動場 | |
| ⑬ バス停、駅 | |
| ⑭ 食堂、喫茶店 | |
| ⑮ その他(具体的に.....) | |

↑ 番号は0を記入しないでください。

最後に、これからのまちづくりを考える上でお聞きします

(4、5ページを読んだ上で、お答え下さい。)

Q14 人口減少や少子高齢化が進む中で、あなたが不安に思うことについて教えてください (2つまでに○)

- ① 学校、図書館などの公共・公益施設が統合される
- ② 道路や上下水道などの維持・更新に必要な市民一人当たりの費用負担が増加する
- ③ 近くのスーパーなどが閉店することにより、遠くまで行かなければならなくなる
- ④ 空き家や空き地が増え、衛生面や防犯上の危険が高まる
- ⑤ バスやJRの運行本数や路線が少なくなる
- ⑥ 中心市街地の店舗が減少し、活気がなくなる
- ⑦ その他(具体的に.....)



Q15 今後、人口減少が進む中で、あなたは、どのような“まち”が効率的で住みやすいと思いますか (1つに○)

- ① 1つの拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち”

特徴：・維持する拠点が1つのため、費用負担の増加が抑えられる。
課題：・拠点から離れた場所の利便性が低下する。

- ② 複数の拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち”

特徴：・徒歩や自転車で行ける範囲に公共施設や店舗などがある。
課題：・複数の拠点を維持するだけの費用負担が求められる。

- ③ ①、②以外の手法(具体的に記入)

Q17 人口減少が進み人口密度[※]の低下が推測される中、人口密度を高めるための1つの要因となるアパートやマンションなどの共同住宅は、どのような場所にあれば良いと考えますか (2つまでに○)

※人口密度～一定の面積に住む人の数。人口密度が低く、人が少なくスカスカの状態になる。

- ① 中心市街地(帯広駅周辺など)
- ② スーパーやホームセンター、病院の周辺など生活に便利な場所
- ③ 幹線道路やバス路線の沿道など交通利便性の高い場所
- ④ 大きな公園や学校などの場所
- ⑤ 一戸建ての住宅が建ち並ぶ場所
- ⑥ その他(具体的に.....)



Q18 あなたは、ご自宅周辺の地域が将来どのようになれば良いと考えますか (2つまでに○)

- ① 医療・福祉が充実し、安心して暮らせる地域
- ② スーパーなどが身近にあり、買い物に便利な地域
- ③ バスやJRなど公共交通の利便性が高い地域
- ④ 歴史・文化が感じられるおもむきのある地域
- ⑤ 大きな建物などが少なく、閑静な居住環境が整った地域
- ⑥ 自然が多く、緑あふれる地域
- ⑦ 大型商業施設や公共施設などが数多く集まっている地域
- ⑧ その他(具体的に記入)



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

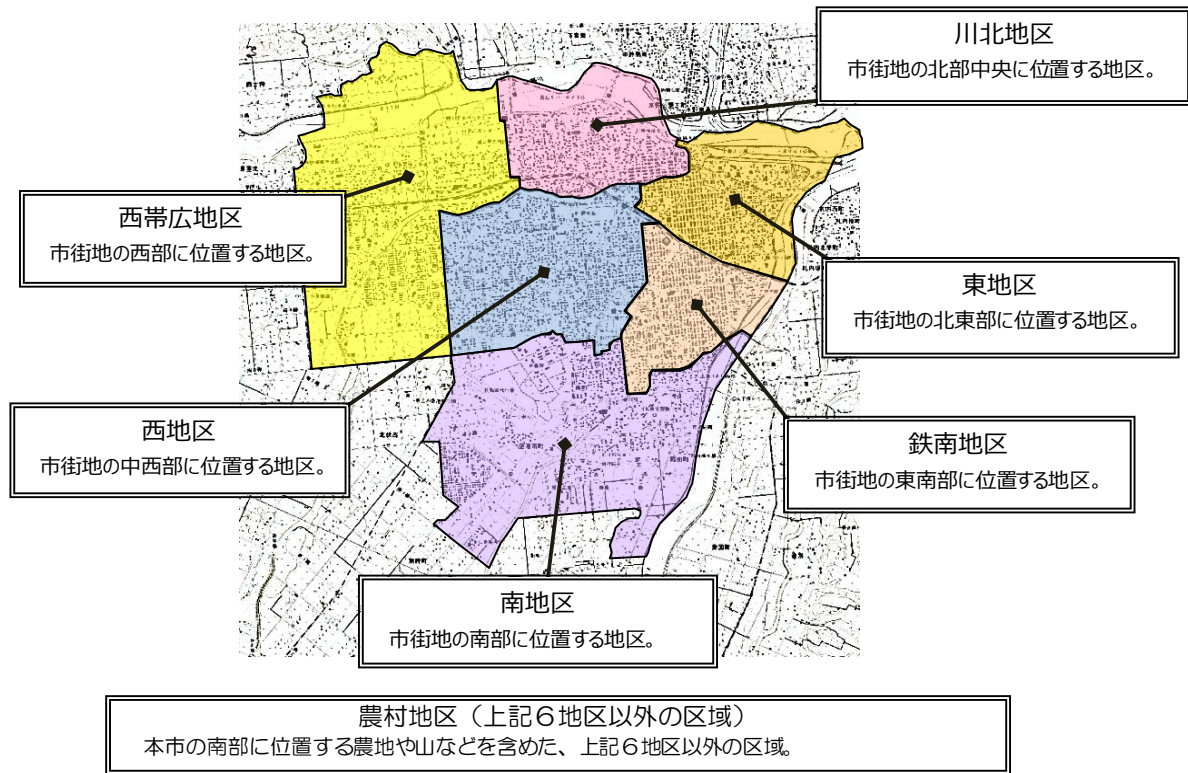
※アンケート調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

無記名のまま、7月18日(水)までに郵便ポストに投函して下さい。



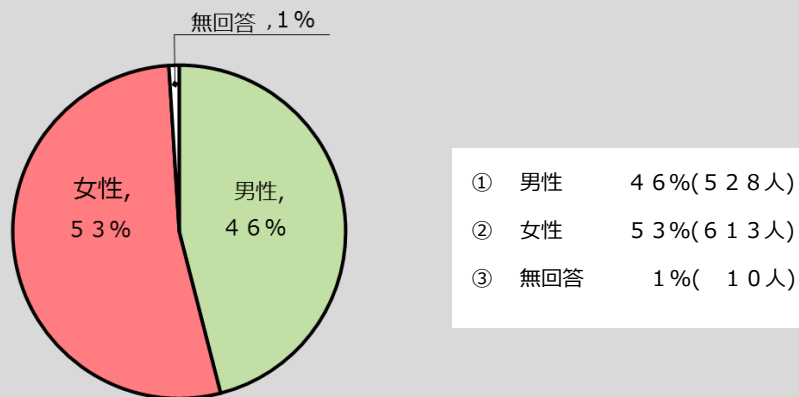
(3) 市民アンケート集計結果

※参考 帯広の7地区

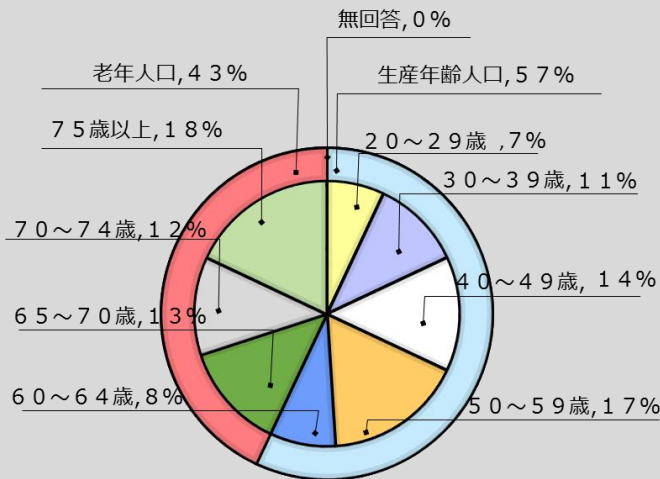


1 ご自身（アンケート回答者）のことについて

(1) 性別



(2) 年齢

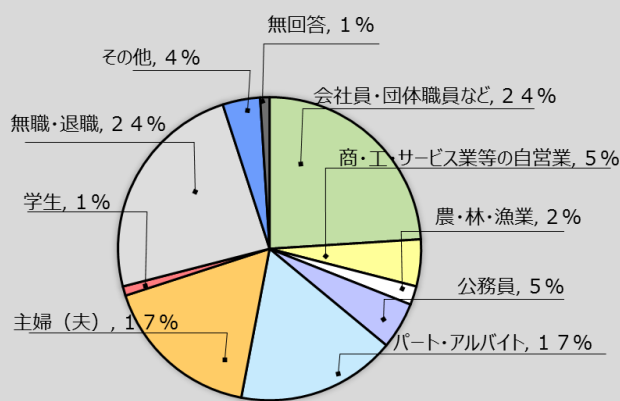


| | | |
|---|--------|-----------|
| ① | 20~29歳 | 7%(85人) |
| ② | 30~39歳 | 11%(129人) |
| ③ | 40~49歳 | 14%(161人) |
| ④ | 50~59歳 | 17%(190人) |
| ⑤ | 60~64歳 | 8%(96人) |
| ⑥ | 65~69歳 | 13%(147人) |
| ⑦ | 70~74歳 | 12%(142人) |
| ⑧ | 75歳以上 | 18%(199人) |
| ⑨ | 無回答 | 0%(2人) |

※地区別構成

| 選択項目/構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 20~29歳 | 5.3% | 5.8% | 6.7% | 8.6% | 8.9% | 8.5% | 8.1% |
| 30~39歳 | 10.6% | 9.9% | 11.3% | 15.8% | 9.5% | 10.4% | 10.8% |
| 40~49歳 | 18.1% | 14.0% | 11.3% | 17.8% | 14.6% | 14.2% | 8.1% |
| 50~59歳 | 18.1% | 14.5% | 16.9% | 14.5% | 22.2% | 14.2% | 16.2% |
| 60~64歳 | 9.6% | 7.6% | 9.8% | 3.3% | 10.8% | 6.6% | 16.2% |
| 65~69歳 | 11.7% | 14.5% | 13.2% | 11.2% | 13.9% | 12.7% | 5.4% |
| 70~74歳 | 8.5% | 14.0% | 12.9% | 9.9% | 11.4% | 14.6% | 10.8% |
| 75歳以上 | 18.1% | 19.8% | 17.5% | 19.1% | 8.2% | 18.9% | 24.3% |

(3) 職業

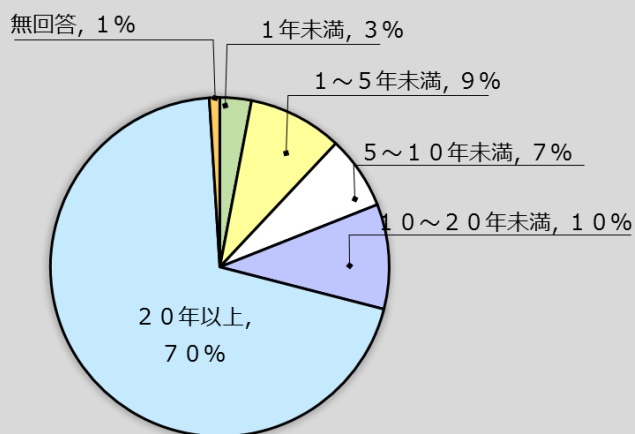


| | | |
|---|----------------|-----------|
| ① | 会社員、団体職員など | 24%(280人) |
| ② | 商・工・サービス業等の自営業 | 5%(61人) |
| ③ | 農・林・漁業 | 2%(20人) |
| ④ | 公務員 | 5%(60人) |
| ⑤ | パート・アルバイト | 17%(190人) |
| ⑥ | 主婦(夫) | 17%(202人) |
| ⑦ | 学生 | 1%(8人) |
| ⑧ | 無職・退職 | 24%(283人) |
| ⑨ | その他 | 4%(43人) |
| ⑩ | 無回答 | 1%(4人) |

▶ その他の回答の一例

- ・会社経営、会社役員、医師、医療関係、土木、建築、大工、派遣社員 など

(4) 帯広市での居住年数

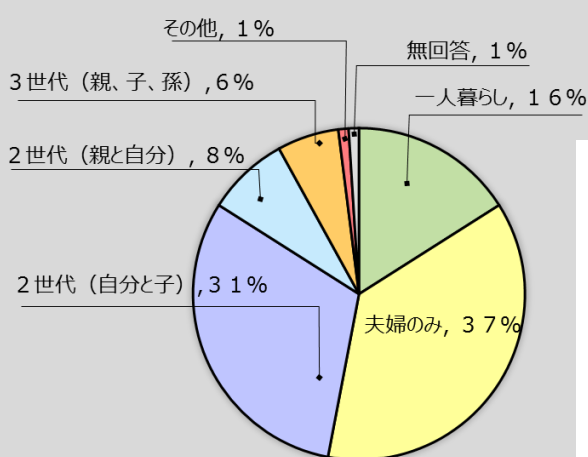


| | |
|-------------|-----------|
| ① 1年未満 | 3%(33人) |
| ② 1～5年未満 | 9%(108人) |
| ③ 5～10年未満 | 7%(81人) |
| ④ 10年～20年未満 | 10%(113人) |
| ⑤ 20年以上 | 70%(814人) |
| ⑥ 無回答 | 1%(2人) |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1年未満 | 6.4% | 1.7% | 2.5% | 3.3% | 3.2% | 1.9% | 2位 5.4% |
| 1～5年未満 | 2位 14.9% | 2位 12.8% | 3位 7.1% | 2位 9.2% | 7.0% | 3位 10.4% | 2位 5.4% |
| 5～10年未満 | 3位 8.5% | 5.8% | 3位 7.1% | 6.6% | 3位 7.6% | 8.0% | 2.7% |
| 10年～20年未満 | 7.4% | 3位 8.7% | 2位 10.7% | 2位 9.2% | 2位 10.1% | 2位 11.3% | 2位 5.4% |
| 20年以上 | 1位 62.8% | 1位 70.9% | 1位 72.7% | 1位 71.7% | 1位 71.5% | 1位 68.4% | 1位 78.4% |
| 無回答 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 2.7% |

(5) 家族構成



| | |
|--------------|-----------|
| ① 一人暮らし | 16%(180人) |
| ② 夫婦のみ | 37%(424人) |
| ③ 2世代（自分と子） | 31%(360人) |
| ④ 2世代（親と自分） | 8%(95人) |
| ⑤ 3世代（親、子、孫） | 6%(70人) |
| ⑥ その他 | 1%(15人) |
| ⑦ 無回答 | 1%(7人) |

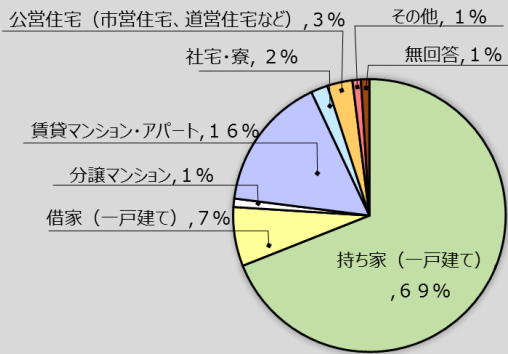
▶ その他の回答の一例

・兄弟、姉妹、友人と同居 など

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 一人暮らし | 3位 19.1% | 3位 21.5% | 3位 16.9% | 3位 16.4% | 3位 8.9% | 3位 14.2% | 2.7% |
| 夫婦のみ | 1位 35.1% | 1位 32.6% | 1位 37.4% | 1位 34.2% | 2位 36.1% | 1位 43.4% | 1位 32.4% |
| 2世代（自分と子） | 2位 34.0% | 2位 32.6% | 2位 28.8% | 2位 34.2% | 1位 38.0% | 2位 26.9% | 2位 24.3% |
| 2世代（親と自分） | 8.5% | 5.2% | 8.0% | 9.9% | 3位 8.9% | 9.0% | 10.8% |
| 3世代（親、子、孫） | 2.1% | 7.0% | 7.4% | 3.9% | 5.1% | 4.7% | 3位 21.6% |
| その他 | 1.1% | 1.2% | 0.6% | 1.3% | 1.3% | 1.4% | 8.1% |
| 無回答 | 0.0% | 0.0% | 0.9% | 0.0% | 1.9% | 0.5% | 0.0% |

(6) 住まいの形態



| | |
|---------------------|------------|
| ① 持ち家（一戸建て） | 69% (789人) |
| ② 借家（一戸建て） | 7% (74人) |
| ③ 分譲マンション | 1% (12人) |
| ④ 賃貸マンション・アパート | 16% (189人) |
| ⑤ 社宅・寮 | 2% (28人) |
| ⑥ 公営住宅（市営住宅、道営住宅など） | 3% (45人) |
| ⑦ その他 | 1% (13人) |
| ⑧ 無回答 | 1% (1人) |

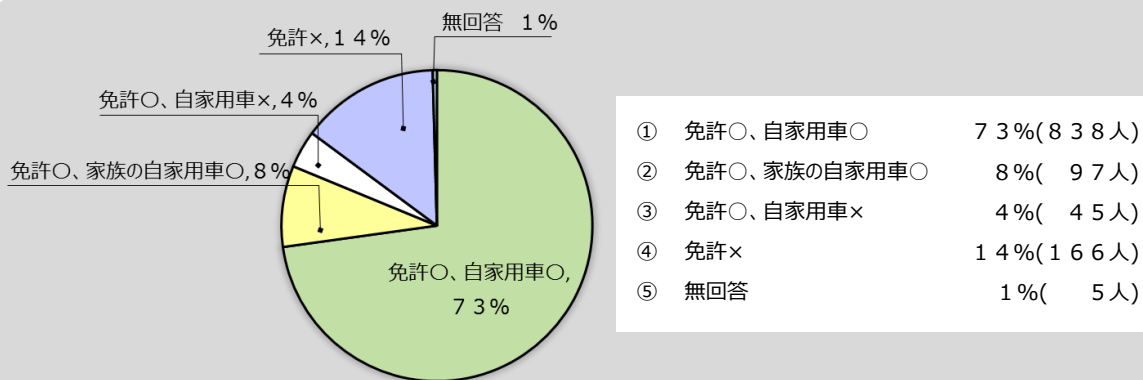
▶その他の回答の一例

- ・グループホーム、老人ホーム など

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 持ち家（一戸建て） | 1位 54.3% | 1位 53.5% | 1位 70.2% | 1位 65.8% | 1位 78.5% | 1位 76.4% | 1位 83.8% |
| 借家（一戸建て） | 5.3% | 3位 11.0% | 3位 6.7% | 3位 9.2% | 3.2% | 3位 3.8% | 2.7% |
| 分譲マンション | 2.1% | 5.2% | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 賃貸マンション・アパート | 2位 25.5% | 2位 23.8% | 2位 16.0% | 2位 22.4% | 2位 10.8% | 2位 9.9% | 0.0% |
| 社宅・寮 | 3位 6.4% | 0.6% | 1.5% | 1.3% | 1.9% | 3位 3.8% | 2位 8.1% |
| 公営住宅（市営住宅、道営住宅など） | 5.3% | 4.1% | 5.2% | 0.0% | 3位 5.1% | 3位 3.8% | 0.0% |
| その他 | 1.1% | 1.7% | 0.3% | 0.7% | 0.0% | 2.4% | 5.4% |
| 無回答 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% |

(7) 運転免許及び自家用車の所有について



※年齢別構成

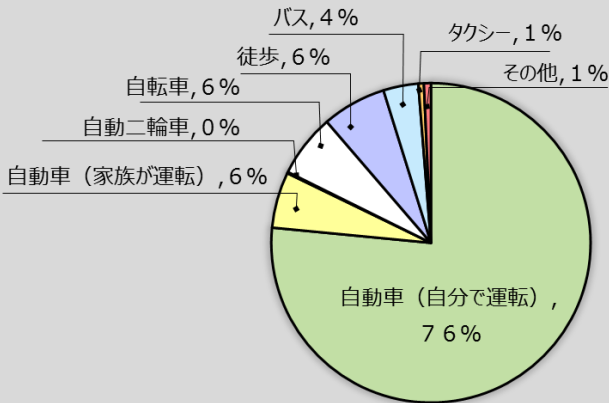
| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 免許○、自家用車○ | 1位 71.8% | 1位 86.8% | 1位 85.7% | 1位 86.8% | 1位 75.0% | 1位 72.1% | 1位 57.7% | 1位 50.8% |
| 免許○、家族の自家用車○ | 2位 14.1% | 2位 9.3% | 2位 9.9% | 2位 5.3% | 2位 12.5% | 3位 7.5% | 3位 10.6% | 3位 4.5% |
| 免許○、自家用車× | 2.4% | 3位 2.3% | 3位 2.5% | 3位 4.2% | 5.2% | 5.4% | 5.6% | 3.5% |
| 免許× | 3位 11.8% | 1.6% | 1.9% | 3.7% | 3位 7.3% | 2位 15.0% | 2位 25.4% | 2位 39.7% |
| 無回答 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.7% | 1.5% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 免許○、自家用車○ | 1位 68.1% | 1位 60.5% | 1位 71.8% | 1位 75.7% | 1位 83.5% | 1位 74.5% | 1位 83.8% |
| 免許○、家族の自家用車○ | 3位 11.7% | 3位 12.2% | 3位 8.6% | 3位 7.9% | 2位 7.6% | 3位 5.7% | 3位 2.7% |
| 免許○、自家用車× | 2.1% | 7.6% | 4.0% | 3.9% | 0.6% | 4.7% | 0.0% |
| 免許× | 2位 18.1% | 2位 19.8% | 2位 15.3% | 2位 11.8% | 2位 7.6% | 2位 14.2% | 2位 13.5% |
| 無回答 | 0.0% | 0.0% | 0.3% | 0.7% | 0.6% | 0.9% | 0.0% |

(8) 生活行動における主な交通手段について

○通勤・通学（夏）



| | |
|--------------|------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 76% (541人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 6% (40人) |
| ③ 自動二輪車 | 0% (1人) |
| ④ 自転車 | 6% (45人) |
| ⑤ 徒歩 | 6% (46人) |
| ⑥ バス | 4% (25人) |
| ⑦ タクシー | 1% (4人) |
| ⑧ その他 | 1% (5人) |

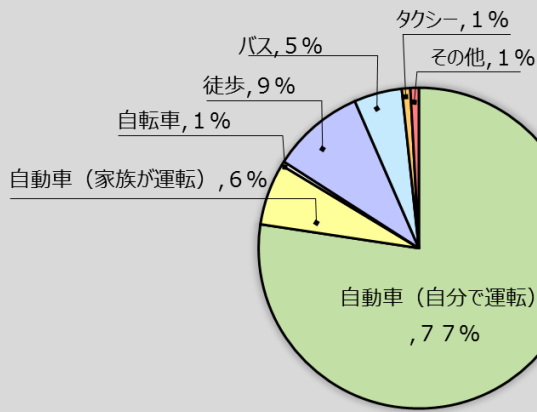
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 66.2% | 1位 76.3% | 1位 84.4% | 1位 77.5% | 1位 81.5% | 1位 78.7% | 1位 70.3% | 1位 50.0% |
| 自動車（家族が運転） | 6.5% | 5.1% | 3位 3.4% | 4.4% | 1.5% | 2位 12.0% | 2位 8.1% | 2位 14.3% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 2位 10.4% | 2位 9.3% | 2.0% | 2位 6.3% | 2位 7.7% | 3位 6.7% | 5.4% | 3.6% |
| 徒歩 | 2位 10.4% | 3位 8.5% | 2位 6.8% | 2位 6.3% | 3位 6.2% | 0.0% | 2位 8.1% | 3.6% |
| バス | 6.5% | 0.0% | 3位 3.4% | 3.8% | 3.1% | 2.6% | 2位 8.1% | 7.1% |
| タクシー | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 3位 10.7% |
| その他 | 0.0% | 0.8% | 0.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 10.7% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 68.3% | 1位 67.0% | 1位 76.8% | 1位 75.8% | 1位 83.5% | 1位 81.4% | 1位 86.4% |
| 自動車（家族が運転） | 0.0% | 2位 9.4% | 4.6% | 5.3% | 2位 5.5% | 2位 7.6% | 3位 4.5% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 3位 7.9% | 5.7% | 2位 8.3% | 2位 8.4% | 3.6% | 3位 5.1% | 0.0% |
| 徒歩 | 2位 17.5% | 2位 9.4% | 3位 5.2% | 3位 6.3% | 2.8% | 3.4% | 2位 9.1% |
| バス | 3.2% | 7.5% | 3.6% | 2.1% | 3位 4.6% | 0.8% | 0.0% |
| タクシー | 1.6% | 0.0% | 0.5% | 2.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| その他 | 1.5% | 1.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 1.7% | 0.0% |

○通勤・通学（冬）



- | | |
|--------------|------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 77% (544人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 6% (44人) |
| ③ 自転車 | 1% (3人) |
| ④ 徒歩 | 9% (66人) |
| ⑤ バス | 5% (34人) |
| ⑥ タクシー | 1% (6人) |
| ⑦ その他 | 1% (6人) |

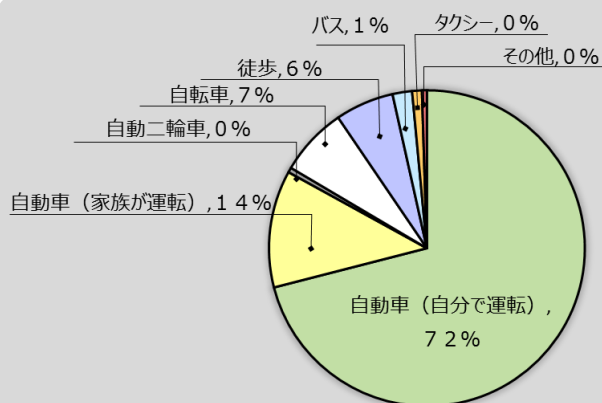
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 64.5% | 1位 77.8% | 1位 86.5% | 1位 78.8% | 1位 80.0% | 1位 81.4% | 1位 67.6% | 1位 53.3% |
| 自動車（家族が運転） | 3位 7.9% | 3位 5.1% | 2.7% | 3位 5.6% | 3.1% | 2位 11.4% | 2位 13.5% | 2位 13.3% |
| 自転車 | 1.3% | 0.9% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 2位 17.1% | 2位 12.8% | 2位 6.8% | 2位 8.8% | 2位 10.8% | 2.9% | 8.1% | 6.7% |
| バス | 3位 7.9% | 2.6% | 3位 3.4% | 5.0% | 3位 6.2% | 3位 4.3% | 3位 10.8% | 3.3% |
| タクシー | 1.3% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2位 13.3% |
| その他 | 0.0% | 0.9% | 0.7% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 10.0% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 68.8% | 1位 68.3% | 1位 77.9% | 1位 76.8% | 1位 84.8% | 1位 80.7% | 1位 90.5% |
| 自動車（家族が運転） | 1.6% | 3位 10.6% | 2位 6.7% | 3位 4.2% | 3位 4.8% | 2位 7.6% | 2位 4.8% |
| 自転車 | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 2位 21.9% | 2位 12.5% | 2位 6.7% | 2位 13.7% | 3.8% | 3位 6.7% | 2位 4.8% |
| バス | 3位 3.1% | 7.7% | 2位 6.7% | 3.2% | 2位 5.7% | 1.7% | 0.0% |
| タクシー | 3位 3.1% | 0.0% | 0.5% | 2.1% | 0.0% | 0.8% | 0.0% |
| その他 | 1.6% | 1.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 2.5% | 0.0% |

○買い物（夏）



| | |
|--------------|------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 72% (743人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 14% (128人) |
| ③ 自動二輪車 | 0% (1人) |
| ④ 自転車 | 7% (73人) |
| ⑤ 徒歩 | 6% (64人) |
| ⑥ バス | 1% (27人) |
| ⑦ タクシー | 0% (6人) |
| ⑧ その他 | 0% (3人) |

※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 70.5% | 1位 82.8% | 1位 87.7% | 1位 82.5% | 1位 74.4% | 1位 69.9% | 1位 57.3% | 1位 44.2% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 14.1% | 2位 7.4% | 3位 3.9% | 2位 6.8% | 2位 10.0% | 2位 15.0% | 2位 17.7% | 2位 23.7% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 3位 7.7% | 3位 4.9% | 2.6% | 4.0% | 2位 10.0% | 3位 6.8% | 3位 12.1% | 3位 10.3% |
| 徒歩 | 6.4% | 3位 4.9% | 2位 5.2% | 3位 5.1% | 5.6% | 5.3% | 8.9% | 7.9% |
| バス | 1.3% | 0.0% | 0.6% | 0.6% | 0.0% | 2.3% | 4.0% | 9.7% |
| タクシー | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 3.0% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.2% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 69.1% | 1位 61.0% | 1位 67.5% | 1位 74.8% | 1位 78.4% | 1位 74.9% | 1位 83.3% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 12.4% | 2位 14.9% | 2位 12.3% | 2位 12.6% | 2位 11.5% | 2位 11.1% | 2位 8.3% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 3位 8.7% | 9.1% | 3位 8.9% | 3位 6.7% | 3位 6.1% | 4.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 7.4% | 3位 10.4% | 7.5% | 2.2% | 3.4% | 3位 5.5% | 2.8% |
| バス | 1.2% | 2.6% | 3.1% | 3.0% | 0.6% | 3.0% | 3位 5.6% |
| タクシー | 1.2% | 1.3% | 0.4% | 0.7% | 0.0% | 0.5% | 0.0% |
| その他 | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% |

序

背景と計画の概要

1

都市の現況

2

基本理念と
将来都市構造

3

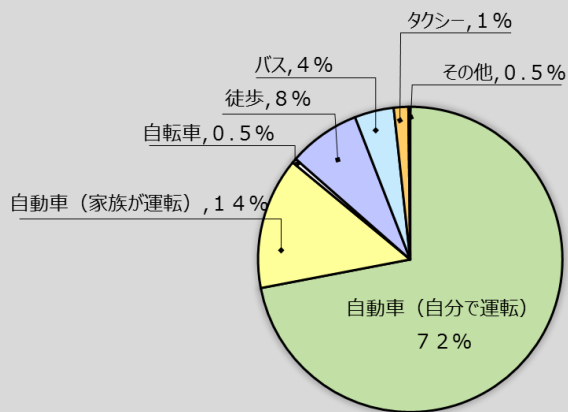
分野別方針

4

実現に向けて

資料

○買い物（冬）



| | |
|--------------|-------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 72% (743人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 1.4% (144人) |
| ③ 自転車 | 0% (5人) |
| ④ 徒歩 | 8% (79人) |
| ⑤ バス | 4% (43人) |
| ⑥ タクシー | 1% (16人) |
| ⑦ その他 | 0% (6人) |

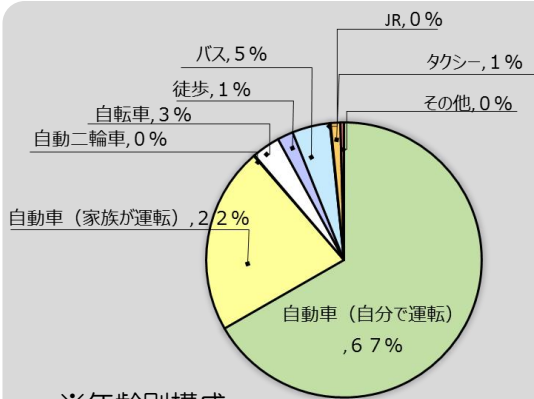
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 70.1% | 1位 83.6% | 1位 89.0% | 1位 82.5% | 1位 73.9% | 1位 68.1% | 1位 58.5% | 1位 48.1% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 16.9% | 2位 9.8% | 2位 5.2% | 3位 6.8% | 2位 15.9% | 2位 18.5% | 2位 19.5% | 2位 23.1% |
| 自転車 | 1.3% | 0.8% | 0.6% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.8% | 0.0% |
| 徒歩 | 3位 7.8% | 3位 4.9% | 3位 4.5% | 2位 7.9% | 3位 10.2% | 3位 5.2% | 3位 11.9% | 10.0% |
| バス | 2.6% | 0.8% | 0.6% | 2.3% | 0.0% | 3位 5.2% | 7.6% | 3位 11.9% |
| タクシー | 1.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 3.0% | 1.7% | 5.6% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.3% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 69.6% | 1位 62.1% | 1位 68.7% | 1位 77.6% | 1位 80.3% | 1位 73.7% | 1位 82.4% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 15.2% | 2位 17.0% | 2位 14.1% | 2位 14.2% | 2位 12.9% | 2位 11.9% | 2位 11.8% |
| 自転車 | 0.0% | 0.7% | 0.7% | 0.0% | 1.4% | 0.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 3位 12.7% | 3位 13.1% | 3位 8.2% | 3位 3.0% | 3位 4.1% | 3位 7.7% | 0.0% |
| バス | 1.3% | 3.9% | 6.5% | 3位 3.0% | 1.4% | 4.6% | 3位 5.9% |
| タクシー | 1.3% | 3.3% | 1.7% | 2.2% | 0.0% | 1.0% | 0.0% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% |

○休日の外出（夏）



| | |
|--------------|-------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 67.7%(647人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 22.2%(213人) |
| ③ 自動二輪車 | 0.0%(1人) |
| ④ 自転車 | 3.0%(32人) |
| ⑤ 徒歩 | 2.0%(18人) |
| ⑥ バス | 5.0%(43人) |
| ⑦ JR | 0.0%(1人) |
| ⑧ タクシー | 0.0%(11人) |
| ⑨ その他 | 1.0%(4人) |

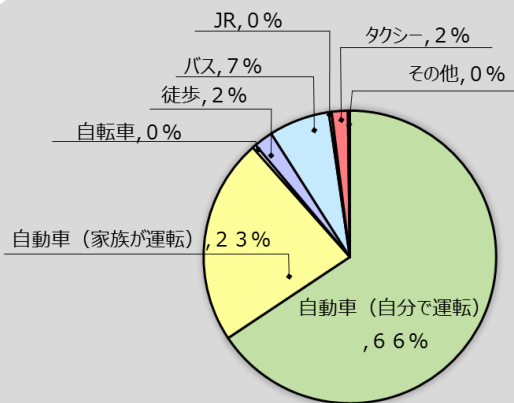
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 67.5% | 1位 74.0% | 1位 80.4% | 1位 68.8% | 1位 65.2% | 1位 73.0% | 1位 53.0% | 1位 45.6% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 25.0% | 2位 20.3% | 2位 15.0% | 2位 22.2% | 2位 25.8% | 2位 19.7% | 2位 24.5% | 2位 27.2% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 3位 5.0% | 2.4% | 3位 2.0% | 3位 4.0% | 3位 4.5% | 2.4% | 2.0% | 4.8% |
| 徒歩 | 1.3% | 3位 3.3% | 0.6% | 1.7% | 1.1% | 0.8% | 3.9% | 2.4% |
| バス | 1.2% | 0.0% | 3位 2.0% | 1.7% | 2.3% | 3位 4.1% | 3位 12.7% | 3位 12.8% |
| JR | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.0% |
| タクシー | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.1% | 0.0% | 2.9% | 5.6% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.1% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.6% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 63.2% | 1位 56.4% | 1位 65.4% | 1位 69.3% | 1位 73.0% | 1位 70.1% | 1位 74.2% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 23.7% | 2位 25.7% | 2位 21.6% | 2位 22.0% | 2位 21.3% | 2位 19.8% | 2位 19.4% |
| 自動二輪車 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 0.0% |
| 自転車 | 3位 3.9% | 2.9% | 4.3% | 3位 3.1% | 3位 3.6% | 2.3% | 0.0% |
| 徒歩 | 3位 3.9% | 4.3% | 1.8% | 1.6% | 0.0% | 1.1% | 0.0% |
| バス | 3位 3.9% | 3位 5.7% | 3位 6.1% | 1.6% | 1.4% | 3位 5.1% | 3位 6.4% |
| JR | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| タクシー | 1.4% | 3.6% | 0.4% | 2.4% | 0.0% | 0.5% | 0.0% |
| その他 | 0.0% | 0.7% | 0.4% | 0.0% | 0.0% | 1.1% | 0.0% |

○休日の外出（冬）



| | |
|--------------|------------|
| ① 自動車（自分で運転） | 66% (625人) |
| ② 自動車（家族が運転） | 23% (217人) |
| ③ 自転車 | 0% (4人) |
| ④ 徒歩 | 2% (20人) |
| ⑤ バス | 7% (64人) |
| ⑥ JR | 0% (3人) |
| ⑦ タクシー | 2% (17人) |
| ⑧ その他 | 0% (2人) |

※年齢別構成

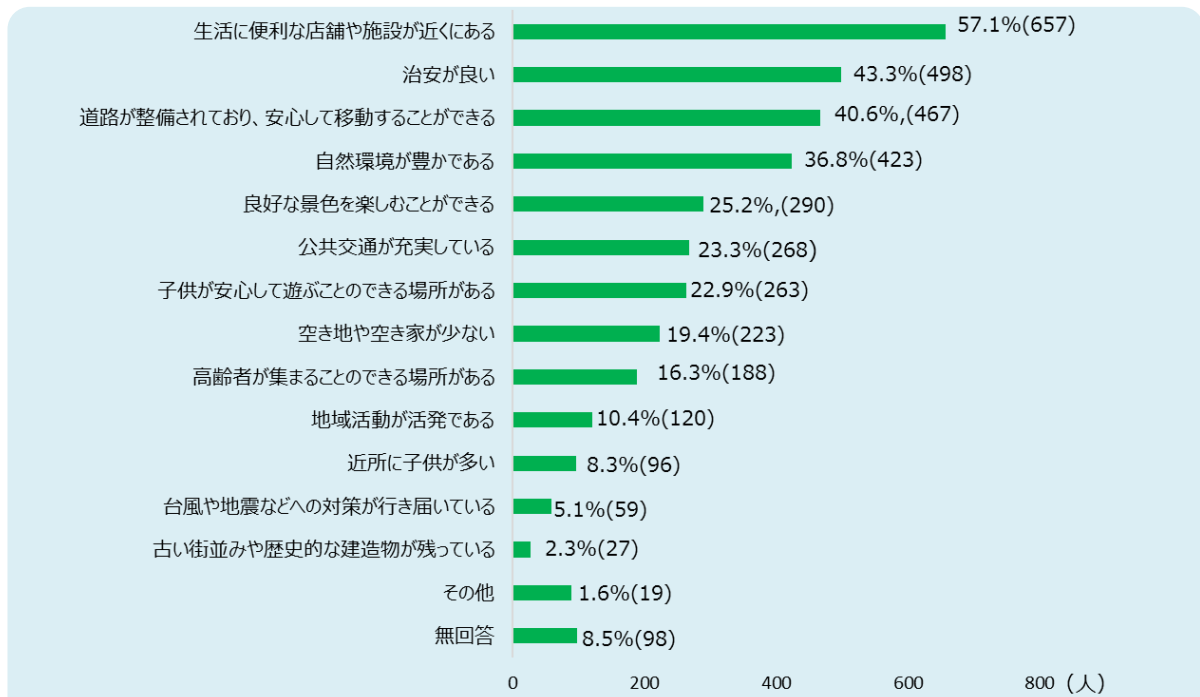
| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 63.6% | 1位 71.9% | 1位 80.4% | 1位 70.5% | 1位 64.8% | 1位 72.0% | 1位 46.5% | 1位 45.0% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 28.6% | 2位 21.5% | 2位 15.7% | 2位 22.2% | 2位 27.3% | 2位 21.3% | 2位 28.3% | 2位 24.2% |
| 自転車 | 1.3% | 0.8% | 0.7% | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 3位 2.6% | 3位 3.3% | 0.7% | 2.3% | 3位 4.5% | 0.8% | 3.0% | 0.8% |
| バス | 3位 2.6% | 2.5% | 3位 1.3% | 3位 4.5% | 2.3% | 3位 5.9% | 3位 14.1% | 3位 21.7% |
| JR | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.0% | 0.8% |
| タクシー | 1.3% | 0.0% | 0.6% | 0.0% | 1.1% | 0.0% | 7.1% | 5.8% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.7% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 自動車（自分で運転） | 1位 63.2% | 1位 54.4% | 1位 63.7% | 1位 69.5% | 1位 73.9% | 1位 68.2% | 1位 71.0% |
| 自動車（家族が運転） | 2位 23.7% | 2位 25.7% | 2位 22.4% | 2位 25.0% | 2位 21.8% | 2位 20.6% | 2位 19.3% |
| 自転車 | 0.0% | 0.7% | 0.7% | 0.0% | 0.7% | 0.0% | 0.0% |
| 徒歩 | 3.9% | 3.7% | 2.2% | 0.8% | 0.0% | 2.9% | 0.0% |
| バス | 3位 7.9% | 3位 10.3% | 3位 9.2% | 1.6% | 3位 3.6% | 3位 5.3% | 3位 9.7% |
| JR | 0.0% | 1.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.6% | 0.0% |
| タクシー | 1.3% | 3.7% | 1.8% | 3位 3.1% | 0.0% | 1.2% | 0.0% |
| その他 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.2% | 0.0% |

2 帯広市の現状について

(9) 住まい周辺の「良いところ」「気に入っているところ」【該当するもの全て回答】



▶ その他の回答の一例

- ・帯広駅が近くて便利、学校が近い、静かで住みやすい、自然環境が良い、食べ物や水がおいしいなど

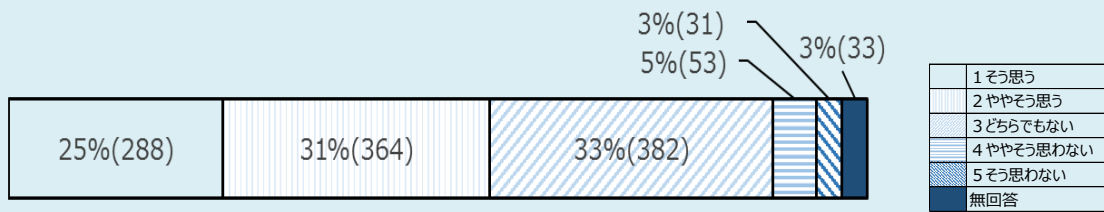
※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 生活に便利な店舗や施設が近くにある | 1位 42.6% | 1位 68.6% | 1位 66.0% | 1位 48.7% | 1位 62.0% | 1位 51.4% | 8.1% |
| 治安が良い | 3位 35.1% | 2位 44.2% | 3位 40.2% | 2位 38.2% | 3位 45.6% | 2位 49.1% | 64.9% |
| 道路が整備されており、安心して移動することができる | 2位 39.4% | 3位 42.4% | 2位 40.8% | 35.5% | 2位 46.2% | 39.2% | 37.8% |
| 自然環境が豊かである | 3位 35.1% | 28.5% | 31.0% | 3位 36.2% | 34.2% | 3位 46.2% | 1位 89.2% |
| 良好な景色を楽しむことができる | 24.5% | 26.2% | 20.9% | 18.4% | 21.5% | 32.1% | 2位 64.9% |
| 公共交通が充実している | 11.7% | 27.9% | 31.3% | 17.8% | 27.2% | 17.0% | 2.7% |
| 子供が安心して遊ぶことのできる場所がある | 9.6% | 22.1% | 25.8% | 19.7% | 20.3% | 30.2% | 16.2% |
| 空き地や空き家が少ない | 11.7% | 19.8% | 22.4% | 21.1% | 23.4% | 14.6% | 13.5% |
| 高齢者が集まることのできる場所がある | 16.0% | 15.1% | 17.2% | 11.2% | 16.5% | 18.4% | 24.3% |
| 地域活動が活発である | 7.4% | 6.4% | 11.7% | 9.2% | 11.4% | 11.3% | 21.6% |
| 近所に子供が多い | 4.3% | 7.0% | 8.6% | 6.6% | 8.2% | 12.7% | 5.4% |
| 台風や地震などへの対策が行き届いている | 4.3% | 9.3% | 3.1% | 5.3% | 3.8% | 6.6% | 2.7% |
| 古い街並みや歴史的な建造物などが残っている | 5.3% | 3.5% | 2.1% | 0.7% | 1.9% | 1.9% | 2.7% |
| その他 | 2.1% | 3.5% | 0.9% | 0.0% | 1.9% | 2.4% | 0.0% |
| 無回答 | 11.7% | 7.0% | 8.0% | 11.8% | 8.9% | 8.0% | 0.0% |

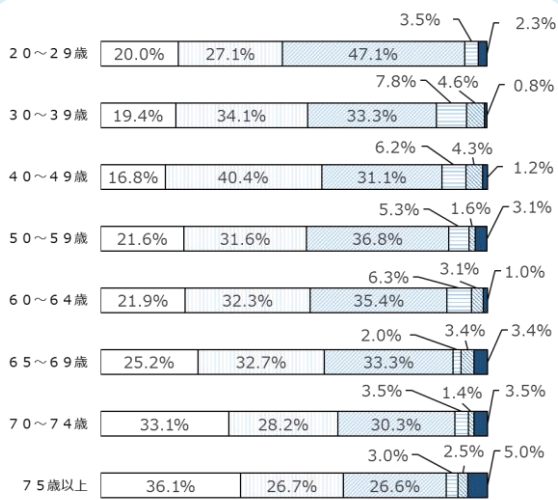
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 生活に便利な店舗や施設が近くにある | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 2位 | 1位 | 1位 |
| | 51.8% | 56.6% | 54.7% | 58.4% | 58.3% | 58.5% | 59.9% | 56.8% |
| 治安が良い | 28.2% | 26.4% | 3位 | 2位 | 3位 | 1位 | 1位 | 3位 |
| | | | 35.4% | 38.4% | 39.6% | 59.2% | 59.9% | 49.7% |
| 道路が整備されており、安心して移動することができる | 3位 | 23.3% | 28.0% | 3位 | 38.5% | 3位 | 3位 | 2位 |
| | 29.4% | | | 36.8% | | 52.4% | 54.2% | 52.8% |
| 自然環境が豊かである | 2位 | 2位 | 2位 | 36.3% | 2位 | 25.9% | 29.6% | 37.2% |
| | 47.1% | 39.5% | 42.2% | | 41.7% | | | |
| 良好な景色を楽しむことができる | 27.1% | 3位 | 24.2% | 22.1% | 29.2% | 22.4% | 23.9% | 26.6% |
| | | 28.7% | | | | | | |
| 公共交通が充実している | 15.3% | 9.3% | 11.2% | 17.9% | 17.7% | 25.9% | 36.6% | 42.2% |
| 子供が安心して遊ぶことのできる場所がある | 15.3% | 27.1% | 20.5% | 13.2% | 25.0% | 23.8% | 30.3% | 27.6% |
| 空き地や空き家が少ない | 8.2% | 7.0% | 10.6% | 16.3% | 19.8% | 31.3% | 26.8% | 27.6% |
| 高齢者が集まることのできる場所がある | 7.1% | 6.2% | 3.1% | 11.6% | 14.6% | 15.6% | 26.8% | 35.7% |
| 地域活動が活発である | 8.2% | 6.2% | 3.1% | 7.9% | 10.4% | 8.8% | 16.2% | 19.6% |
| 近所に子供が多い | 9.4% | 12.4% | 13.0% | 4.7% | 8.3% | 10.2% | 5.6% | 5.0% |
| 台風や地震などへの対策が行き届いている | 3.5% | 0.8% | 4.3% | 2.6% | 4.2% | 6.8% | 7.7% | 9.0% |
| 古い街並みや歴史的な建造物などが残っている | 5.9% | 2.3% | 1.2% | 2.1% | 3.1% | 2.0% | 1.4% | 2.0% |
| その他 | 0.0% | 3.9% | 1.2% | 2.6% | 2.1% | 2.0% | 1.4% | 0.0% |
| 無回答 | 12.9% | 7.0% | 8.7% | 12.1% | 6.3% | 5.4% | 9.2% | 6.5% |

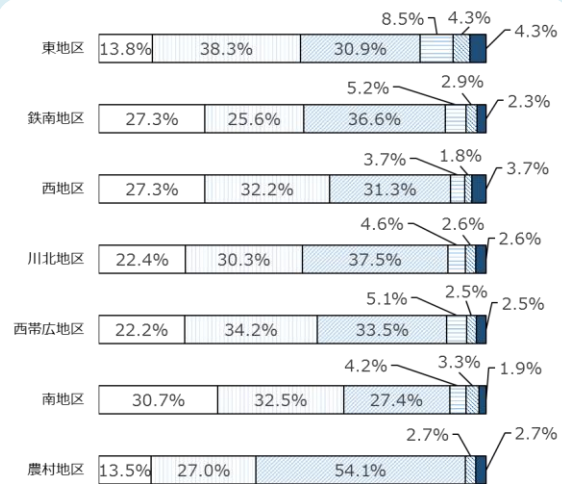
(10) 【都市計画の目標ごとの実感度】 帯広市は、安心して暮らせる“まち”だと思いますか



※年齢別構成



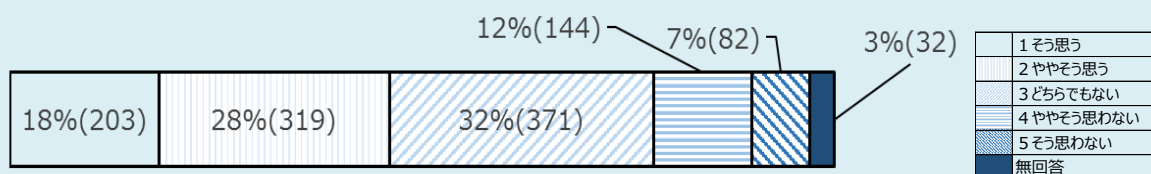
※地区別構成



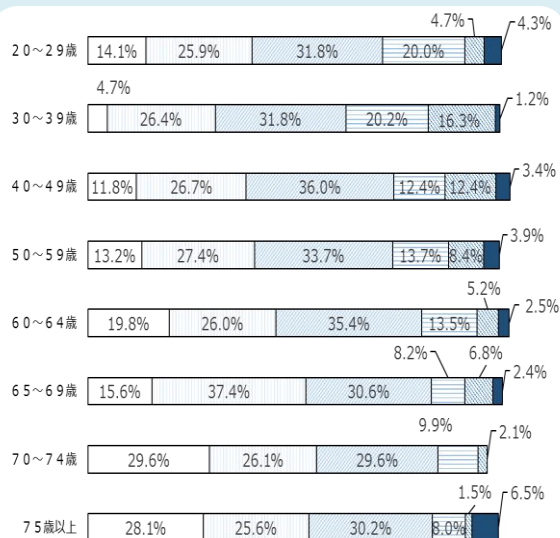
▶ 「ややそう思わない」、「そう思わない」の理由の一例

- ・ 冬期間の除雪（車道、歩道）に課題があり、安心できない。
 - ・ 道路に凹凸があるなど、道路状況が良くない。
 - ・ 避難所が遠く、歩いて行くのが大変である。
 - ・ 災害への対策などに不安がある。
 - ・ 小さなスーパーが閉店するなどして、歩いて行ける場所にスーパーがない。
 - ・ 住環境が整備されていないと思う。
- など

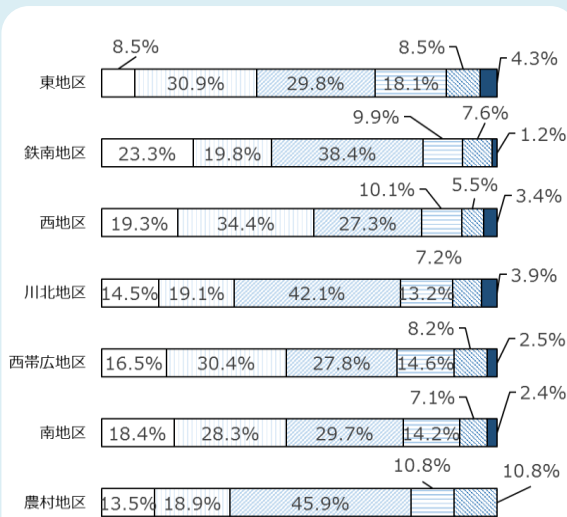
(11)【都市計画の目標ごとの実感度】帯広市は、安全に移動できる“まち”だと思いますか



※年齢別構成



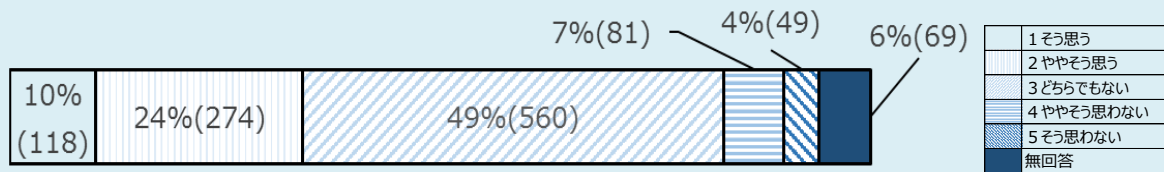
※地区別構成



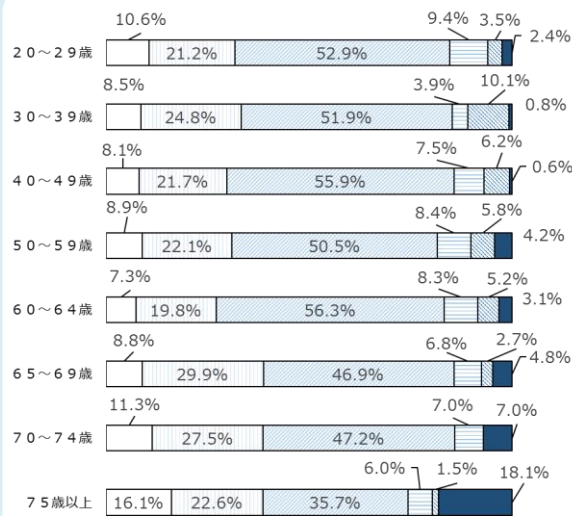
▶ 「ややそう思わない」、「そう思わない」の理由の一例

- ・交通量が多く、車の速度も速いため、危険を感じることもある。
 - ・自転車の専用道路の整備がされていないため、危険である。
 - ・冬期間の除雪、排雪状況が悪く（遅い、雑など）、道路、歩道の状況が悪く、不安がある。
 - ・通学路の除雪対応が悪い。
 - ・道路に凹凸があるなど、整備状況が悪い。
 - ・街路樹の管理状況が悪く、歩行者用信号機や歩行者などが見えない場所が多くある。
 - ・道路脇の植栽や草などが生い茂り、歩行者や車の通行の妨げになっている場所が多くある。
 - ・通学路に歩道が狭いところや歩道がないところがあり、危険である。
 - ・車の交通量が多い場所にもかかわらず、歩道が整備されていない場所が多いため、危険である。
 - ・道路標識がないのに右折専用レーンであるなど、走り慣れていないとわからない道が多く存在する。
 - ・公共交通が充実していない、利便性が悪い。そのため、自動車がないと移動できないため、不便である。
 - ・バスの路線やバス停が少ない。
 - ・バスの運行本数が少ない。運行時間の幅が狭い。
 - ・JRの運行本数が少ない。
- など

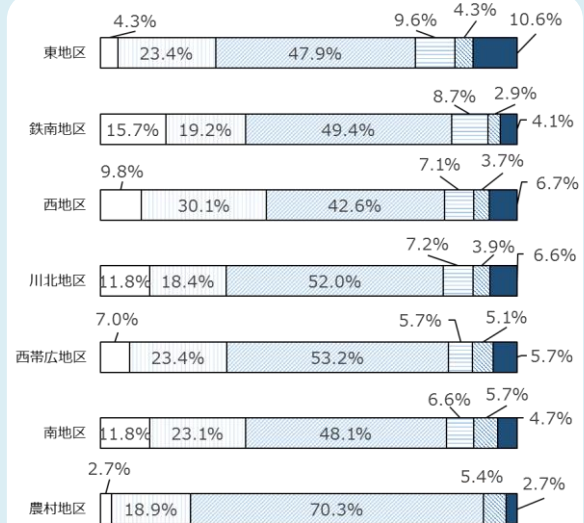
(12) 【都市計画の目標ごとの実感度】帯広市は、快適に働くことができる“まち”だと思いますか



※年齢別構成



※地区別構成

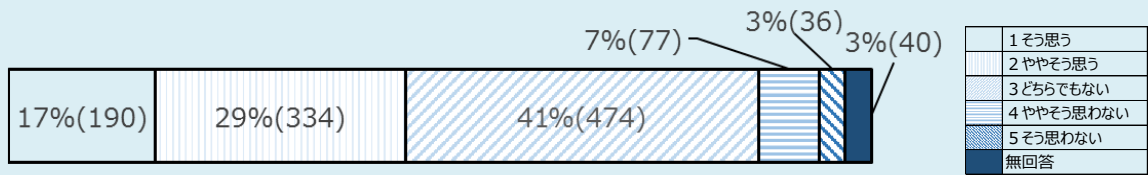


▶ 「ややそう思わない」、「そう思わない」の理由の一例

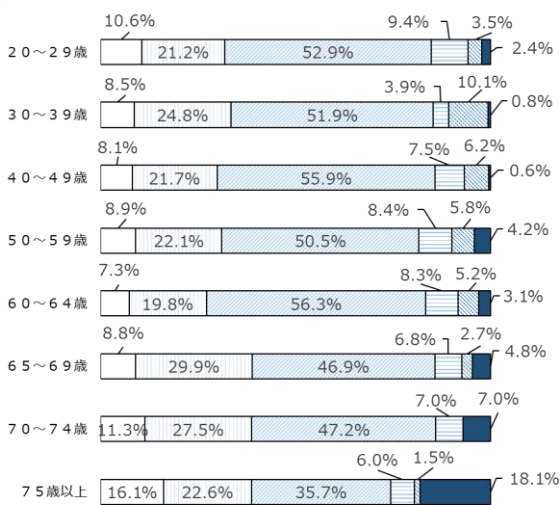
- ・働く企業や工場が少なく、仕事が少ない。希望する職種の求人が少ない。
- ・若者が希望を持って働ける職場が少ない。
- ・雪の影響で、通勤や業務上の移動など、仕事に支障をきたすことがある。
- ・大きな企業が少ない。
- ・公共交通が不便であり、車がないと仕事をするのに不便である。

など

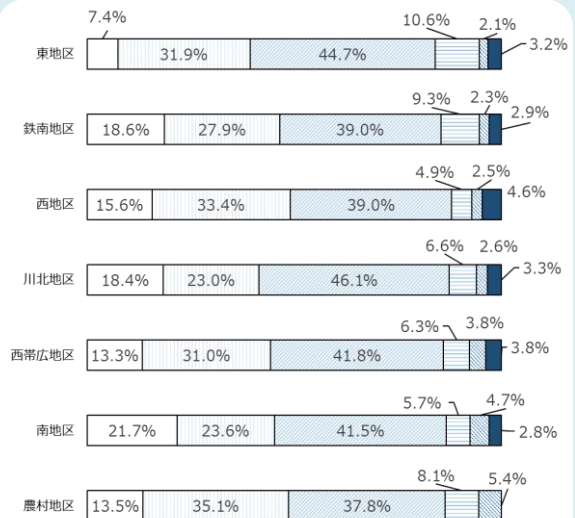
(13) 【都市計画の目標ごとの実感度】 帯広市は、心豊かに生活ができる“まち”だと思いますか



※年齢別構成



※地区別構成

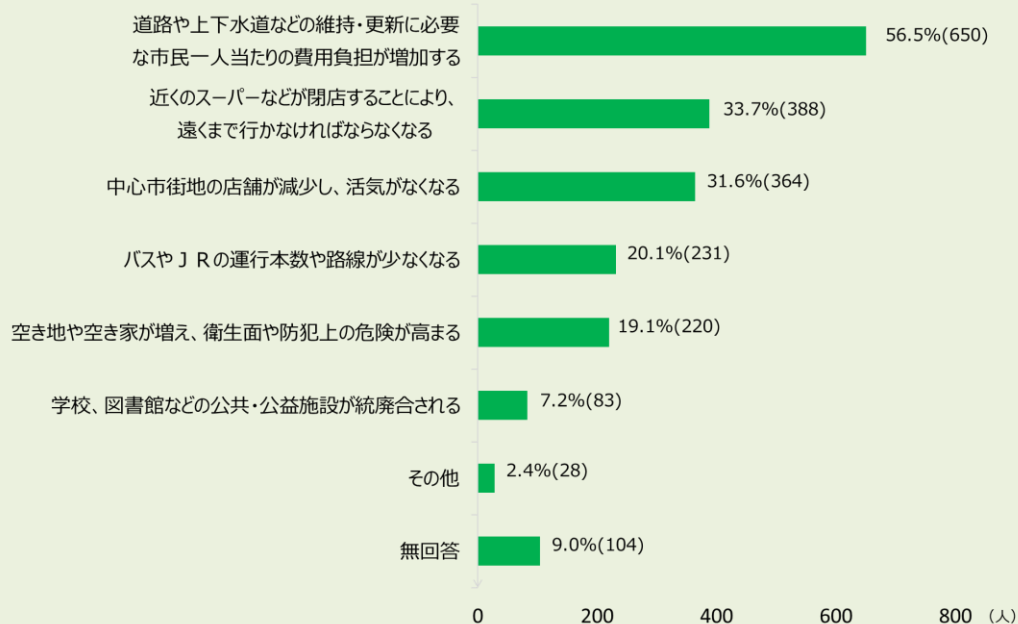


▶ 「ややそう思わない」、「そう思わない」の理由の一例

- ・ 中心市街地のイベントや賑わいが乏しい。
 - ・ 中心部で買い物をするとところが少ない。また、魅力が乏しい。
 - ・ 古い公園や整備されていない公園がある。
 - ・ 公園が少ない。近くにない。
 - ・ 子供の遊べる遊具のある公園が少ない。また、公園以外にも子供が遊べる場所が少ない。
 - ・ コミセンや福祉センターなどの老朽化が生じている。
- など

3 これからのまちづくりについて

(14) 人口減少や少子高齢化が進むことについて、不安に思うことについて【2つまで回答】



▶ その他の回答の一例

- ・ 人材不足により、様々なものが維持できなくなる。(企業、病院、介護、サービスなど)
 - ・ 高齢者の年金に対する面に不安がある。
 - ・ 税金、保険料などの負担が増えることへの不安がある。
 - ・ 町内会の維持ができなくなる不安がある。
- など

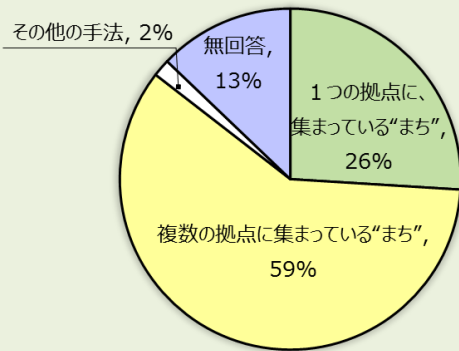
※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|--------------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 道路や上下水道などの維持・更新に必要な市民一人当たりの費用負担が増加する | 1位 56.5% | 1位 54.3% | 1位 63.4% | 1位 63.2% | 1位 56.3% | 1位 55.8% | 1位 57.0% | 1位 46.7% |
| 近くのスーパーなどが閉店することにより、遠くまで行かなければならなくなる | 3位 29.4% | 2位 28.7% | 3位 24.2% | 3位 29.5% | 2位 34.4% | 2位 36.7% | 2位 35.2% | 1位 46.7% |
| 中心市街地の店舗が減少し、活気がなくなる | 2位 32.9% | 3位 24.0% | 2位 31.7% | 2位 37.4% | 3位 29.2% | 3位 35.4% | 3位 28.9% | 3位 30.7% |
| バスやJRの運行本数や路線が少なくなる | 22.4% | 22.5% | 20.5% | 20.0% | 26.0% | 14.3% | 16.9% | 21.1% |
| 空き地や空き家が増え、衛生面や防犯上の危険が高まる | 11.8% | 13.2% | 11.8% | 19.5% | 17.7% | 23.1% | 31.0% | 21.1% |
| 学校、図書館などの公共・公益施設が統廃合される | 11.8% | 17.1% | 9.9% | 4.7% | 3.1% | 6.1% | 4.2% | 4.0% |
| その他 | 2.4% | 3.1% | 5.0% | 3.2% | 2.1% | 0.0% | 0.0% | 3.0% |
| 無回答 | 10.6% | 12.4% | 10.6% | 4.7% | 11.5% | 8.2% | 8.5% | 8.5% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 道路や上下水道などの維持・更新に必要な 市民一人当たりの費用負担が増加する | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 |
| | 25.6% | 31.1% | 34.0% | 33.6% | 28.4% | 31.4% | 29.9% |
| 近くのスーパーなどが閉店することにより、 遠くまで行かなければならなくなる | 3位 | 2位 | 2位 | 3位 | 3位 | 2位 | 2位 |
| | 15.7% | 22.3% | 17.9% | 14.8% | 14.9% | 23.0% | 25.4% |
| 中心市街地の店舗が減少し、活気がなくなる | 2位 | 3位 | 3位 | 2位 | 2位 | 3位 | 3位 |
| | 25.0% | 20.7% | 16.6% | 18.8% | 17.4% | 13.9% | 10.4% |
| バスやJRの運行本数や路線が少なくなる | 11.6% | 8.1% | 10.8% | 11.8% | 11.7% | 13.6% | 9.0% |
| 空き地や空き家が増え、 衛生面や防犯上の危険が高まる | 12.8% | 9.4% | 10.4% | 9.6% | 12.4% | 9.4% | 16.4% |
| 学校、図書館などの公共・公益施設が 統廃合される | 2.9% | 2.6% | 4.1% | 4.1% | 7.8% | 3.1% | 1.5% |
| その他 | 2.9% | 1.0% | 1.2% | 0.7% | 1.8% | 1.6% | 0.0% |
| 無回答 | 3.5% | 4.9% | 5.0% | 6.6% | 5.7% | 3.9% | 7.5% |

(15) 人口減少が進む中での効率的で住みやすい“まち”について



- ① 1つの拠点に集まっている“まち” 26%(299人)
- ② 複数の拠点に集まっている“まち” 59%(685人)
- ③ その他の手法 2%(19人)
- ④ 無回答 13%(148人)

▶ その他の回答の一例

- ・ 現状、既に空洞化している場所にこだわる必要はないと思う。今更、中心部を活性化するよりも、現在人が多く住んでいる地域を活性化したらよいのではないか。
 - ・ 公共施設、店舗の内容によって、1つにまとめられるものと複数の拠点に分けるものを区別して欲しい。
 - ・ 旭川なら旭山動物園、小樽なら水族館など、魅力ある場所を作る。帯広市に住みたいと思えるようなものを考えて欲しい。
 - ・ 十勝の各町村の統廃合によるスリム化や小中学校の統廃合など。
 - ・ 拠点に集まっている街ではなく、碁盤の目状の道路や放射状などの線的なまちづくりの方が個性のある住みやすい街になるのではないか。
- など

※年齢別構成

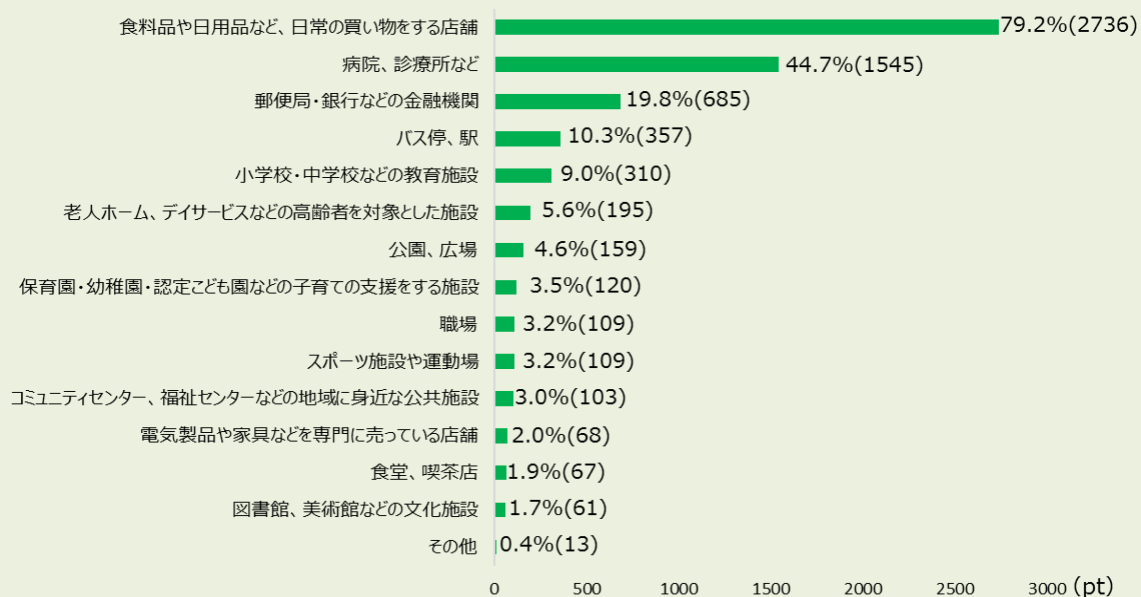
| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|-----------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 1つの拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち” | 32.8% | 31.4% | 30.9% | 26.8% | 31.5% | 28.7% | 27.6% | 31.1% |
| 複数の拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち” | 67.2% | 65.3% | 66.4% | 71.4% | 66.3% | 69.8% | 70.7% | 67.7% |
| その他の手法 | 0.0% | 3.3% | 2.7% | 2.0% | 2.2% | 1.5% | 1.7% | 1.2% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1つの拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち” | 34.6% | 37.1% | 27.1% | 33.3% | 28.1% | 25.1% | 28.1% |
| 複数の拠点に、公共施設や店舗などが集まっている“まち” | 63.0% | 59.6% | 71.5% | 66.7% | 71.2% | 72.7% | 62.5% |
| その他の手法 | 2.4% | 3.3% | 1.4% | 0.0% | 0.7% | 2.2% | 9.4% |

(16) 自宅から徒歩や自転車で行ける範囲に必要なと思う施設について

【1位、2位、3位を回答】



※この項目は、1位から3位を選択する設問のため、1位→3点、2位→2点、3位→1点として合計ポイントを算出し、集計しています。

▶ その他の回答の一例

・ネットカフェ、アミューズメント、避難場所、コンビニエンスストア など

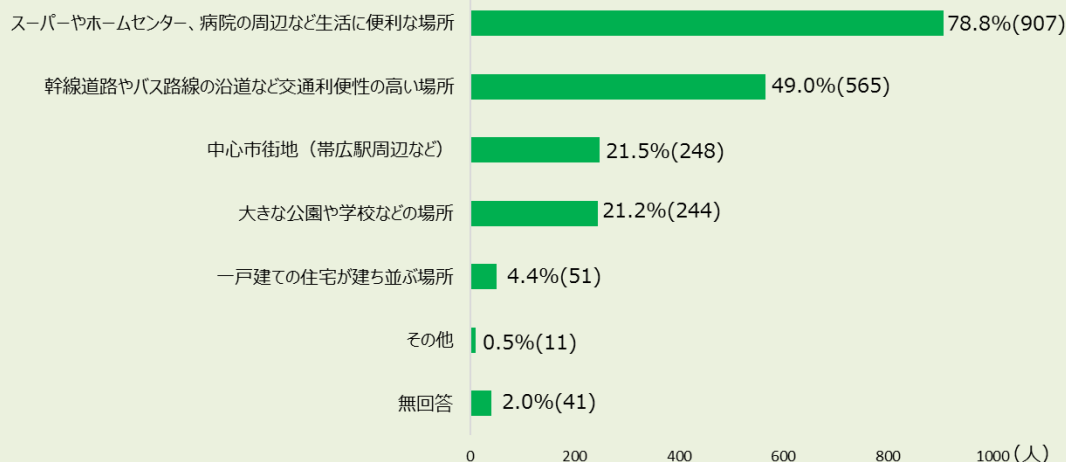
※年齢別構成

| 選択項目/構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|--------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 食料品や日用品など、日常の買い物をする店舗 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 |
| | 41.8% | 38.5% | 41.1% | 40.5% | 42.0% | 43.3% | 40.6% | 42.1% |
| 病院、診療所など | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 |
| | 19.0% | 16.2% | 19.7% | 23.7% | 25.0% | 25.2% | 26.9% | 27.8% |
| 郵便局・銀行などの金融機関 | 3位 | 5.6% | 8.7% | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 |
| | 7.5% | | | 12.2% | 12.1% | 12.7% | 10.2% | 11.7% |
| バス停、駅 | 6.5% | 5.7% | 7.3% | 7.1% | 4.6% | 4.2% | 4.8% | 2.8% |
| 小学校・中学校などの教育施設 | 5.9% | 3位 | 3位 | 4.4% | 2.3% | 1.3% | 1.1% | 1.5% |
| | | 12.8% | 9.0% | | | | | |
| 老人ホーム、デイサービスなどの高齢者を対象とした施設 | 0.6% | 0.5% | 0.5% | 1.7% | 2.3% | 3.1% | 5.5% | 7.4% |
| 公園、広場 | 3.9% | 5.0% | 3.9% | 1.6% | 2.0% | 1.4% | 1.3% | 1.2% |
| 保育園・幼稚園・認定こども園などの子育ての支援をする施設 | 5.1% | 5.3% | 1.2% | 1.0% | 1.4% | 1.2% | 1.1% | 0.6% |
| 職場 | 2.6% | 3.7% | 2.5% | 2.8% | 0.9% | 0.5% | 0.0% | 0.4% |
| スポーツ施設や運動場 | 2.0% | 1.7% | 1.4% | 1.2% | 2.7% | 2.1% | 2.3% | 0.7% |
| コミュニティセンター、福祉センターなどの地域に身近な公共施設 | 0.6% | 0.8% | 1.4% | 1.5% | 1.1% | 1.9% | 2.8% | 1.6% |
| 電気製品や家具などを専門に売っている店舗 | 2.3% | 1.1% | 0.7% | 0.9% | 0.4% | 1.4% | 1.7% | 0.4% |
| 食堂、喫茶店 | 1.2% | 2.0% | 1.3% | 0.3% | 0.9% | 1.2% | 1.1% | 0.6% |
| 図書館、美術館などの文化施設 | 0.8% | 0.7% | 1.0% | 0.8% | 2.0% | 0.5% | 0.6% | 1.2% |
| その他 | 0.2% | 0.4% | 0.3% | 0.3% | 0.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |

※地区別構成

| 選択項目/構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| 食料品や日用品など、日常の買い物をする店舗 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 |
| | 39.5% | 41.5% | 41.4% | 40.1% | 39.9% | 44.5% | 34.3% |
| 病院、診療所など | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 |
| | 24.5% | 25.7% | 24.5% | 20.8% | 24.0% | 20.7% | 20.3% |
| 郵便局・銀行などの金融機関 | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 7.7% |
| | 9.0% | 11.8% | 9.6% | 11.4% | 10.1% | 10.7% | |
| バス停、駅 | 6.1% | 4.4% | 5.0% | 7.5% | 4.9% | 5.3% | 4.8% |
| 小学校・中学校などの教育施設 | 5.7% | 3.8% | 4.8% | 4.5% | 5.2% | 4.1% | 6.8% |
| 老人ホーム、デイサービスなどの高齢者を対象とした施設 | 2.4% | 2.3% | 3.0% | 2.8% | 2.9% | 2.9% | 3位 8.2% |
| 公園、広場 | 2.8% | 2.6% | 2.2% | 2.9% | 2.6% | 1.8% | 2.4% |
| 保育園・幼稚園・認定こども園などの子育ての支援をする施設 | 1.7% | 1.3% | 2.5% | 0.8% | 2.0% | 1.4% | 3.9% |
| 職場 | 2.4% | 1.7% | 1.8% | 1.9% | 1.1% | 1.2% | 1.9% |
| スポーツ施設や運動場 | 0.6% | 1.2% | 1.5% | 2.2% | 1.8% | 2.4% | 0.0% |
| コミュニティセンター、福祉センターなどの地域に身近な公共施設 | 1.7% | 1.4% | 1.5% | 0.8% | 2.1% | 1.4% | 3.4% |
| 電気製品や家具などを専門に売っている店舗 | 0.5% | 0.3% | 0.7% | 1.5% | 1.1% | 1.7% | 2.4% |
| 食堂、喫茶店 | 0.7% | 0.4% | 0.6% | 1.5% | 1.0% | 1.5% | 3.9% |
| 図書館、美術館などの文化施設 | 1.1% | 1.4% | 0.9% | 1.2% | 1.0% | 0.3% | 0.0% |
| その他 | 1.3% | 0.1% | 0.0% | 0.1% | 0.3% | 0.1% | 0.0% |

(17) 人口密度の低下が推測される中、人口密度を高める要因となる共同住宅は
どのような場所にあれば良いと考えますか【2つまで回答】



▶ その他の回答の一例

- ・銀行の近く、子供達が安心して遊べる広場の近く、人口減少している地域 など

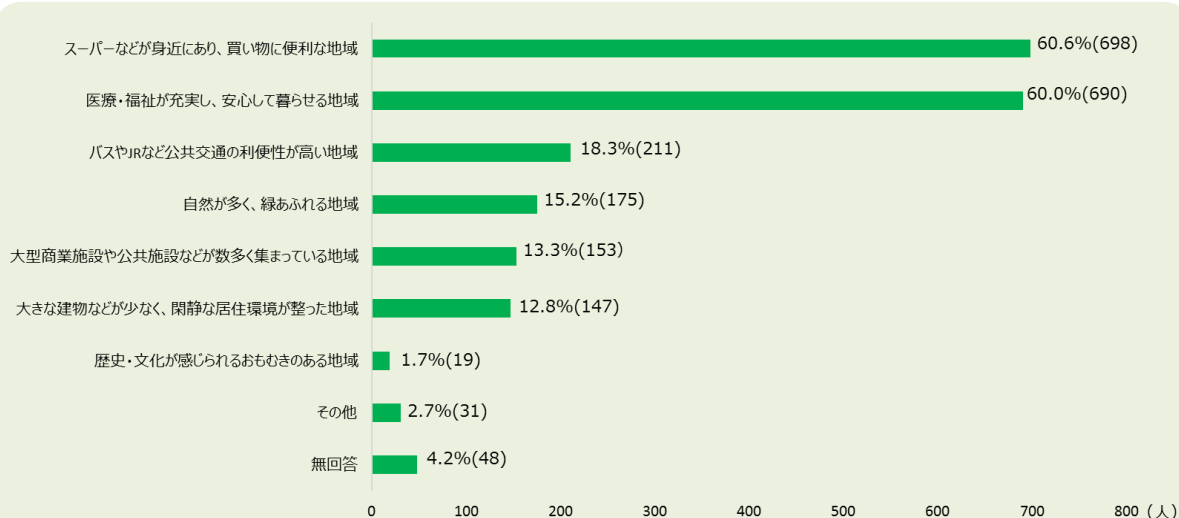
※年齢別構成

| 選択項目/構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|----------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| スーパーやホームセンター、 病院の周辺など生活に便利な場所 | 1位 77.6% | 1位 79.8% | 1位 78.3% | 1位 78.4% | 1位 80.2% | 1位 58.0% | 1位 84.5% | 1位 82.9% |
| 幹線道路やバス路線の沿道など 交通利便性の高い場所 | 2位 43.5% | 2位 37.2% | 2位 49.1% | 2位 54.2% | 2位 57.3% | 2位 45.6% | 2位 57.0% | 2位 47.7% |
| 中心市街地（帯広駅周辺など） | 3位 25.9% | 22.5% | 24.2% | 18.4% | 3位 24.0% | 3位 21.1% | 13.4% | 3位 24.6% |
| 大きな公園や学校などの場所 | 24.7% | 3位 31.8% | 3位 24.9% | 3位 24.2% | 17.7% | 20.4% | 3位 18.3% | 11.6% |
| 一戸建ての住宅が建ち並ぶ場所 | 3.5% | 3.9% | 2.5% | 5.3% | 1.0% | 5.4% | 5.3% | 5.5% |
| その他 | 0.6% | 0.0% | 0.6% | 1.1% | 2.1% | 2.0% | 0.7% | 0.5% |
| 無回答 | 0.6% | 1.6% | 1.9% | 1.1% | 0.0% | 8.2% | 4.2% | 7.0% |

※地区別構成

| 選択項目/構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|----------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| スーパーやホームセンター、 病院の周辺など生活に便利な場所 | 1位 74.5% | 1位 76.2% | 1位 81.6% | 1位 77.6% | 1位 78.5% | 1位 77.8% | 1位 89.2% |
| 幹線道路やバス路線の沿道など 交通利便性の高い場所 | 2位 38.3% | 2位 44.8% | 2位 54.9% | 2位 52.0% | 2位 47.5% | 2位 49.1% | 2位 40.5% |
| 中心市街地（帯広駅周辺など） | 3位 27.7% | 3位 32.6% | 3位 18.4% | 15.8% | 15.8% | 3位 22.6% | 3位 24.3% |
| 大きな公園や学校などの場所 | 22.3% | 20.9% | 18.1% | 3位 19.7% | 3位 27.8% | 21.2% | 3位 24.3% |
| 一戸建ての住宅が建ち並ぶ場所 | 3.2% | 2.3% | 2.8% | 8.6% | 4.4% | 6.6% | 2.7% |
| その他 | 5.3% | 0.6% | 0.6% | 0.0% | 0.6% | 0.5% | 2.7% |
| 無回答 | 4.3% | 5.2% | 2.8% | 3.9% | 3.8% | 3.3% | 0.0% |

(18) 自宅周辺の地域が将来どのようになれば良いと思いますか【該当するもの全て回答】



▶ その他の回答の一例

- ・ 釧路にもあるようなショッピングモールや雨の日に子供が遊びに行けるような無料の遊び場があれば良い。
 - ・ 子供からお年寄りまでみんなが安心して楽しめる場所があれば良い。
 - ・ 帯広市に住んでいて良かったと思えるような場所があれば良い。
 - ・ 除雪が充実し、高齢でも安心して暮らせる地域。
 - ・ 道路の維持や管理が充実した地域。
- など

※年齢別構成

| 選択項目／構成比 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| スーパーなどが身近にあり、買い物に便利な地域 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 | 1位 |
| | 63.5% | 57.4% | 59.6% | 58.4% | 64.6% | 59.9% | 62.7% | 62.3% |
| 医療・福祉が充実し、安心して暮らせる地域 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 | 2位 |
| | 55.3% | 44.2% | 49.1% | 62.1% | 63.5% | 59.9% | 68.3% | 71.9% |
| バスやJRなど公共交通の利便性が高い地域 | 18.8% | 19.4% | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 13.4% | 3位 |
| | | | 23.6% | 21.6% | 16.7% | 15.6% | | 16.6% |
| 自然が多く、緑あふれる地域 | 17.6% | 21.7% | 21.1% | 13.7% | 13.5% | 12.2% | 3位 | 9.0% |
| | | | | | | | 16.2% | |
| 大型商業施設や公共施設などが数多く集まっている地域 | 3位 | 3位 | 15.5% | 11.1% | 8.3% | 12.9% | 9.9% | 9.0% |
| | 20.0% | 24.0% | | | | | | |
| 大きな建物などが少なく、閑静な居住環境が整った地域 | 9.4% | 10.9% | 15.5% | 12.6% | 15.6% | 3位 | 15.5% | 8.0% |
| | | | | | | 15.6% | | |
| 歴史・文化が感じられるおもむきのある地域 | 0.0% | 2.3% | 0.6% | 2.1% | 1.0% | 0.7% | 1.4% | 3.5% |
| その他 | 4.7% | 4.7% | 2.5% | 3.7% | 4.2% | 2.0% | 1.4% | 0.5% |
| 無回答 | 2.4% | 4.7% | 1.9% | 3.2% | 1.0% | 5.4% | 3.5% | 7.5% |

※地区別構成

| 選択項目／構成比 | 東地区 | 鉄南地区 | 西地区 | 川北地区 | 西帯広地区 | 南地区 | 農村地区 |
|---------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| スーパーなどが身近にあり、買い物に便利な地域 | 1位 | 2位 | 2位 | 2位 | 1位 | 1位 | 1位 |
| | 60.6% | 58.1% | 61.3% | 55.9% | 60.8% | 66.5% | 51.4% |
| 医療・福祉が充実し、安心して暮らせる地域 | 2位 | 1位 | 1位 | 1位 | 2位 | 2位 | 1位 |
| | 59.6% | 61.6% | 64.1% | 56.6% | 57.6% | 57.5% | 54.1% |
| バスやJRなど公共交通の利便性が高い地域 | 18.1% | 3位 | 3位 | 3位 | 3位 | 16.0% | 16.2% |
| | | 15.7% | 21.2% | 19.7% | 17.7% | | |
| 自然が多く、緑あふれる地域 | 12.8% | 13.4% | 11.3% | 14.5% | 15.2% | 3位 | 3位 |
| | | | | | | 21.2% | 32.4% |
| 大型商業施設や公共施設などが数多く集まっている地域 | 3位 | 15.1% | 10.1% | 14.5% | 13.9% | 13.7% | 2.7% |
| | 21.3% | | | | | | |
| 大きな建物などが少なく、閑静な居住環境が整った地域 | 6.4% | 11.6% | 14.1% | 18.4% | 13.9% | 9.4% | 13.5% |
| 歴史・文化が感じられるおもむきのある地域 | 0.0% | 3.5% | 2.1% | 2.0% | 0.6% | 0.9% | 0.0% |
| その他 | 3.2% | 5.2% | 1.2% | 0.0% | 3.8% | 3.3% | 5.4% |
| 無回答 | 5.3% | 4.7% | 4.3% | 3.3% | 4.4% | 2.8% | 8.1% |

4) 帯広市都市計画に関する高校生アンケート

(1) 高校生アンケート調査概要

① 調査の目的

次期帯広市都市計画マスタープランの基礎資料とするため、これからのまちづくりの主役となる高校生の皆様の意見や考えを参考とさせていただくために実施しました。

② アンケートの内容

【ご自身のこと（4問）】、【帯広市の現状（2問）】、【これからのまちづくり（8問）】の三部構成としました。

※次ページ参照

③ 対象者

- (1) 対象高校：帯広市内の高校8校を対象
- (2) 対象者：高校2年生（各高校1クラス）
- (3) 調査方法：各高校へ依頼し、後日回収

④ 調査期間

平成30年7月9日～平成30年7月23日

⑤ 回収結果

315人

(2) 回答用紙

まちづくりに関するアンケート（高校生版）

ご自身のことについてお聞きします

Q1 性別（1つに○）

- ① 男性
- ② 女性



アンケート用紙に
直接、記入して下さい。
※名前は書かないで下さい。

Q2 現在、住んでいる場所について（1つに○、住所（〒まで）・市町村名を記入）

- ① 帯広市内（住所：_____）住所を記入して下さい
例）西〇条〇丁目、稲田町〇線など
- ② 帯広市に住んでいない（市町村名：_____）市町村名を記入して下さい
例）音更町、芽室町、幕別町など

Q3 春から秋の主な通学手段について（2つまでに○）

- ① 徒歩
- ② 自転車
- ③ バス
- ④ JR
- ⑤ 自家用車による送迎
- ⑥ 自動二輪車（原付含む）
- ⑦ その他（_____）



Q4 冬の主な通学手段について（2つまでに○）

- ① 徒歩
- ② 自転車
- ③ バス
- ④ JR
- ⑤ 自家用車による送迎
- ⑥ 自動二輪車（原付含む）
- ⑦ その他（_____）



帯広市についてどのように感じていますか

Q5 帯広市を知らない人に「おひろの魅力」を伝えるとしたら、次のうちのどれですか（該当するものを全てに○）

- ① 自然環境が豊か（山、川、野生動物など）
- ② 森（帯広の森）に囲まれている
- ③ ゆとりある敷地と広々とした住宅
- ④ 街並みがきれい
- ⑤ 渋滞がなく、移動しやすい
- ⑥ 食べ物がおいしい
- ⑦ おまつりなどの楽しいイベントがある
- ⑧ 道路が暮暮の自状に配置されている
- ⑨ 街中に大きな公園・広場や動物園がある
- ⑩ ちょうど良い規模の便利な“まち”
- ⑪ 街中にはんえい競馬場がある
- ⑫ 気候が良く、過ごしやすい
- ⑬ その他（自由に記入）



例）坂が少ない、はんえい競馬の馬がデカい！土日は外で焼肉する文化がある。

1

Q9 Q8で①、②と答えた方は、その理由を教えてください（該当するものを全てに○）
【回答後は、Q11へ進んで下さい。】

- ① 愛着があり、慣れ親しんでいるから
- ② 家族、友人が多くいるから
- ③ 自然環境や景観が良いから
- ④ 街並みがきれいだから
- ⑤ 文化や習慣・歴史が好きだから
- ⑥ 渋滞がなく、移動がしやすいから
- ⑦ ちょうど良い規模の“まち”だから
- ⑧ 買い物などに便利だから
- ⑨ 気候が良く、過ごしやすいから
- ⑩ その他（下の欄に自由に記入）



例）豚丼が食べられなくなるから、高山山脈が見られなくなるから、ライフスタイルが好きだから。

Q10 Q8で③と答えた方は、その理由を教えてください（該当するものを全てに○）
【回答後は、Q11へ進んで下さい。】

- ① 希望する進学先がないから
- ② 働きたい場所（会社など）が少ないから
- ③ 買い物などに不便だから
- ④ バスやJRなどの公共交通が不便だから
- ⑤ 娯楽施設など遊ぶ場所が少ないから
- ⑥ 都会暮らしをしたいから
- ⑦ 田舎暮らしをしたいから
- ⑧ その他（下の欄に自由に記入）

例）芸能人を見たいから、東京に憧れているから、海がある街に住みたいから。

Q11 帯広市の今後のまちづくりを考える上で、特に重要だと思うものを教えてください。（3つまでに○）

- ① 住宅地
- ② 商業地
- ③ 工業地
- ④ 農地
- ⑤ 道路（自動車、自転車など）
- ⑥ 道路（歩行者など）
- ⑦ 自然環境
- ⑧ 公園、緑地など
- ⑨ 防災
- ⑩ 地域コミュニティ
- ⑪ 公共交通（バス、JRなど）
- ⑫ その他（自由に記入）



例）車く環境が重要だと思う。人を集めるようなアミューズメントパークがあれば良いと思う。

3

Q6 中心市街地（帯広駅周辺）に出かける頻度を教えてください（目的ごと頻度に○）

| 目的 | 頻度（1～6のどれかに○） | | | | | |
|---------------------|---------------|--------|--------|-----------|---------|------------|
| | ほぼ毎日 | 週に数回程度 | 月に数回程度 | 2～3月に1回程度 | 半年に1回程度 | 半年に1回も行かない |
| (a) 通学（バス通学、JR通学） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (b) 買い物 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (c) 食事（友人、家族など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (d) イベント参加（まつりなど） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (e) 学習（とちプラザ、図書館など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (f) 遊び（カラオケ、映画など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (g) その他（自由に記入） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

将来の帯広市のまちづくりを考える上でお聞きします

Q7 高校は、どのような施設の近くにあると良いと思いますか（3つまでに○）

- ① バス停や駅
- ② 文化施設（図書館、美術館、百年記念館など）
- ③ 運動施設（総合体育館や帯広の森など）
- ④ 広場や公園など
- ⑤ 大型商業施設（デパートやショッピングモールなど）
- ⑥ 他の高校
- ⑦ 遊ぶ場所（カラオケ店、ボウリング場など）
- ⑧ 塾や予備校など
- ⑨ その他（自由に記入）

例）専門学校や大学（大学などの連携）、老人福祉施設（福祉施設との連携）、スマショップ。

Q8 高校卒業後、帯広市に住みたいと思いますか（1つに○）

- ① 住みたいと思う⇒Q9△
- ② 市外にも住むが、いずれ住みたい⇒Q9△
- ③ 住みたいと思わない⇒Q10△



2

Q12 中心市街地（帯広駅周辺）を活性化するために、どのような取り組みが必要だと思いますか（2つまでに○）

- ① 商業施設の整備
- ② 居住施設（マンションなど）の整備
- ③ 店舗の魅力向上
- ④ おまつりやイベントの充実
- ⑤ 公共交通の充実（バスなど）
- ⑥ 観光客の増加に向けた取り組み
- ⑦ その他（自由に記入）



例）用事がなくても人が集まりたいような場所を作ればよい。

Q13 中心市街地（帯広駅周辺）にどのような施設があればよいと思いますか（2つまでに○）

- ① 複合的に買い物ができる施設（デパート、総合ショッピングセンターなど）
- ② 専門的に買い物ができる施設（セレクトショップなど）
- ③ 飲食店舗（ファストフード店、カフェなど）
- ④ 娯楽施設（カラオケ店、複合アミューズメント施設など）
- ⑤ その他（自由に記入）

例）スポーツジム、ボウリング施設

Q14 帯広市を「日本一 住みやすいまち」住みたいまちにするためには、どうすれば良いと思いますか（自由に記入）

例）日本一おいしい食べ物が集まるまちにする。ドローンでピザが届くまちにする！



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

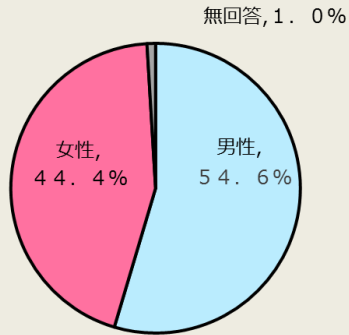


4

(3) 高校生アンケート集計結果

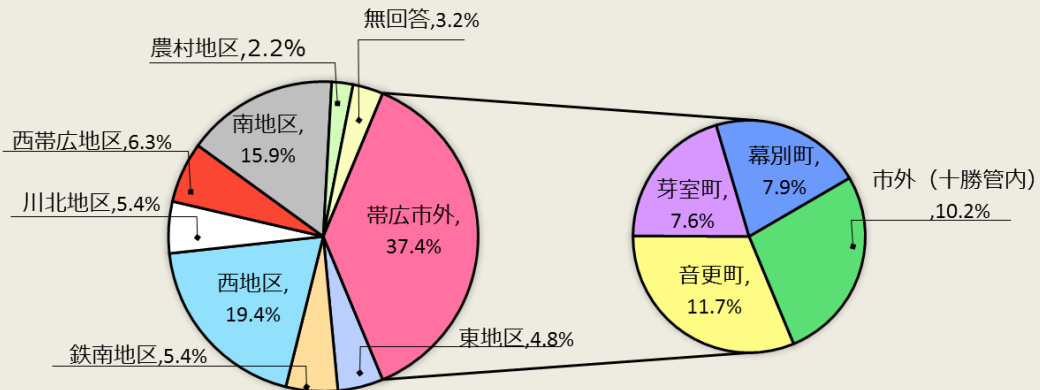
1 ご自身（アンケート回答者）のことについて

(1) 性別



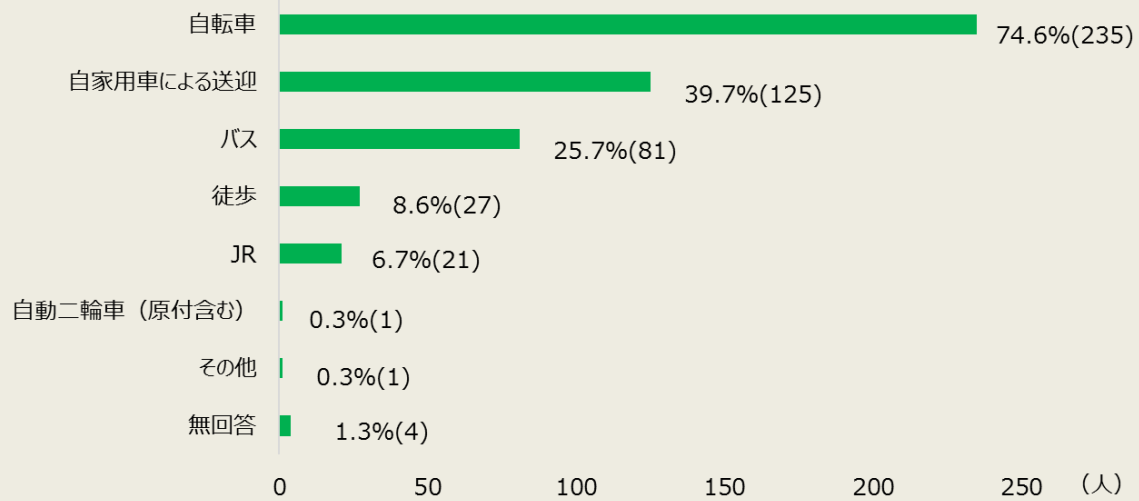
| | |
|-------|-------------|
| ① 男性 | 54.6%(172人) |
| ② 女性 | 44.4%(140人) |
| ③ 無回答 | 1.0%(3人) |

(2) 住んでいる場所について

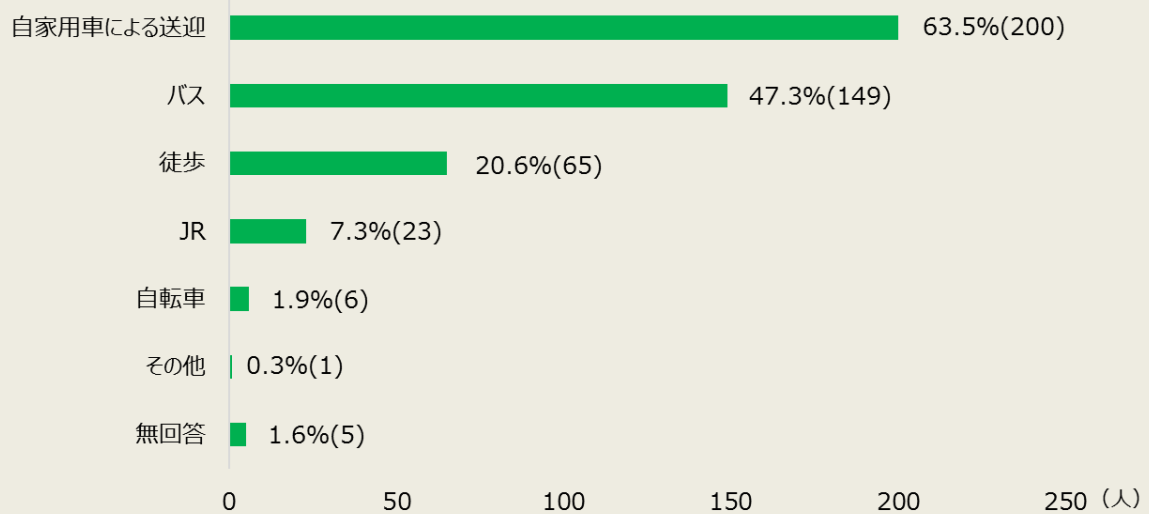


| | | | |
|---------|------------|------------|------------|
| ① 東地区 | 4.8%(15人) | ⑦ 農村地区 | 2.2%(7人) |
| ② 鉄南地区 | 5.4%(17人) | ⑧ 市外(十勝管内) | 10.2%(32人) |
| ③ 西地区 | 19.4%(61人) | ⑨ 音更町 | 11.7%(37人) |
| ④ 川北地区 | 5.4%(17人) | ⑩ 芽室町 | 7.6%(24人) |
| ⑤ 西帯広地区 | 6.3%(20人) | ⑪ 幕別町 | 7.9%(25人) |
| ⑥ 南地区 | 15.9%(50人) | | |

(3) 春から秋の主な通学手段について

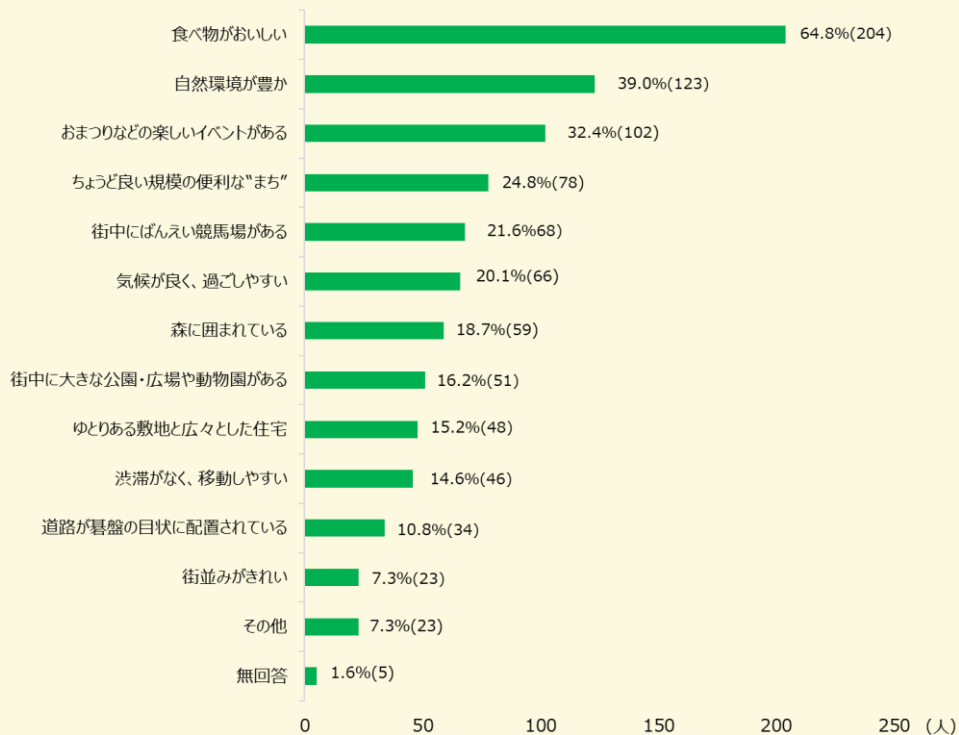


(4) 冬の主な通学手段について



2 帯広市の現状について

(5) 帯広市を知らない人に「帯広の魅力」を伝えるとしたら次のうちのどれですか
【該当するもの全て回答】



▶ その他の回答の一例

- ・有名な花火大会、スイーツが有名でおいしい、人が比較的優しい、
ほどよく田舎も都会も味わえる街、
- ・農業が盛んである、環境モデル都市（きれい）、天気がいい など

序

背景と計画の概要

1

都市の現況

2

基本理念と
将来都市構造

3

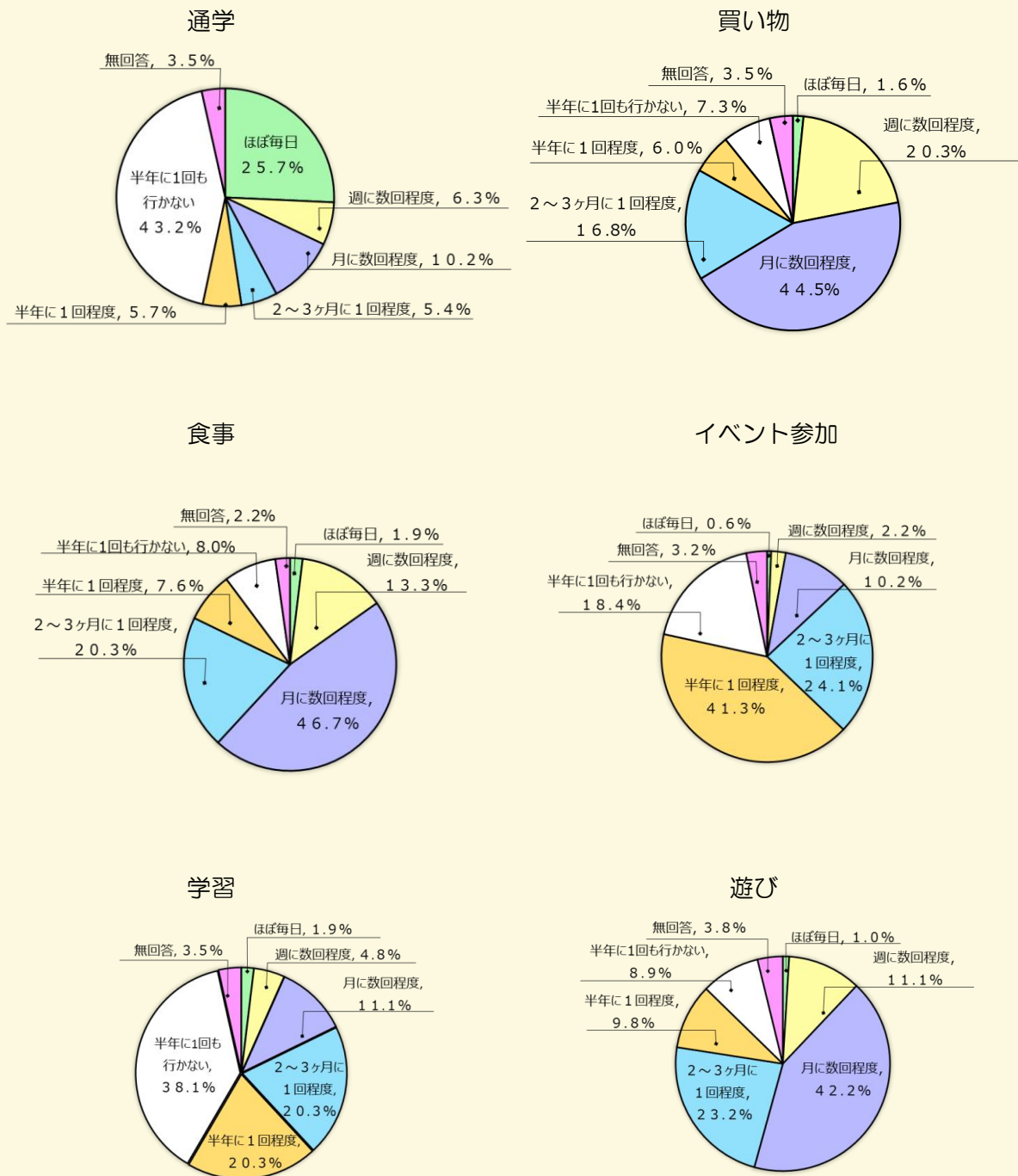
分野別方針

4

実現に向けて

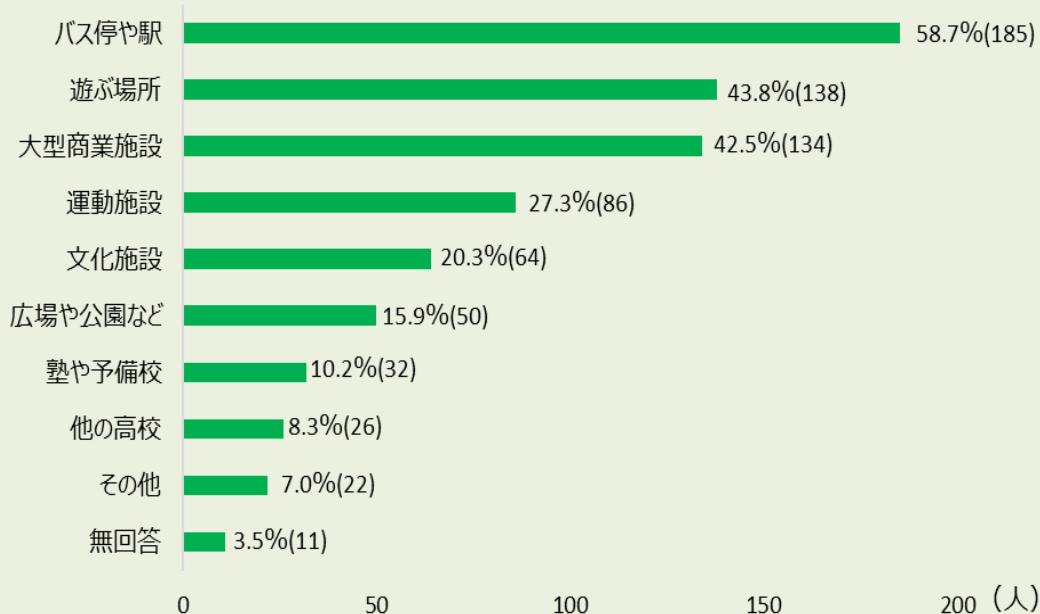
資料

(6) 中心市街地に出掛ける頻度について



3 これからのまちづくりについて

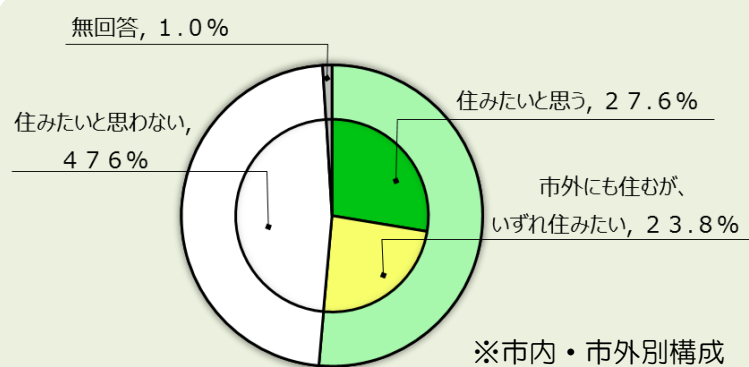
(7) 高校はどのような施設の近くにあったら良いと思いますか【複数回答】



▶ その他の回答の一例

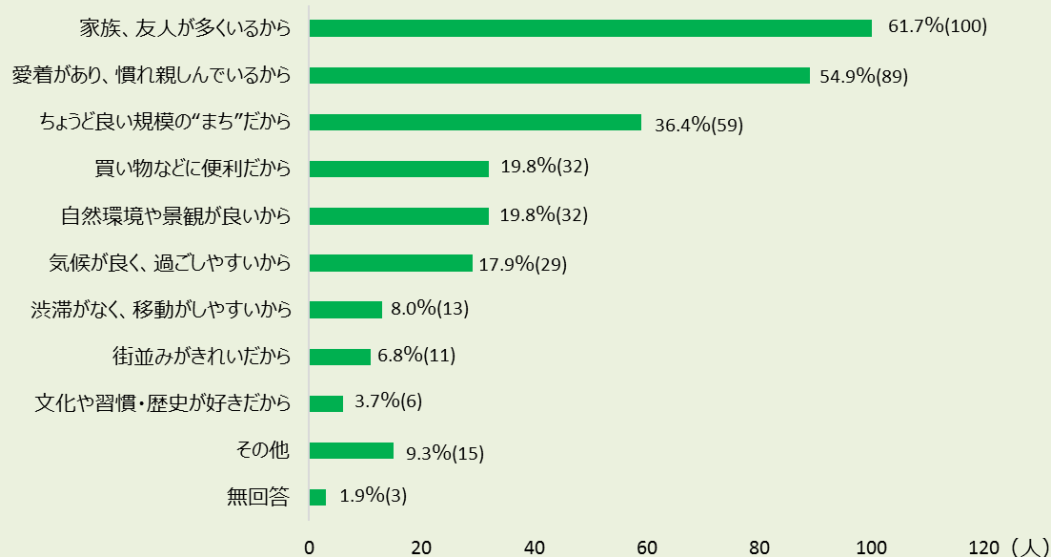
- ・ コンビニエンスストア、自由に勉強できる場所、進学塾、自転車屋、娯楽施設、飲食店、バス停や帯広駅の近くなど

(8) 高校卒業後、帯広市に住みたいと思いますか



| 選択項目／構成比 | 市内居住 | 市外及び不明 |
|-----------------|-------|--------|
| 住みたいと思う | 31.0% | 22.7% |
| 市外にも住むが、いずれ住みたい | 23.0% | 25.0% |
| 住みたいと思わない | 44.9% | 51.6% |
| 無回答 | 1.1% | 0.7% |

(9) 「住みたい」と答えた理由について【該当するもの全て回答】



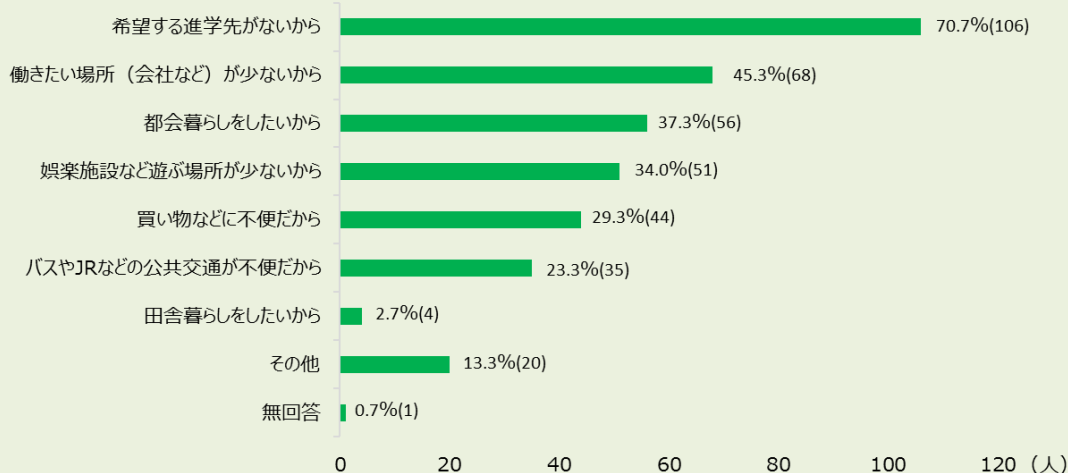
▶ その他の回答の一例

- ・おいしい食べ物が食べられなくなるから。
 - ・住み慣れているから。
 - ・自分の育った家と周りの雰囲気が好きだから。
- など

※市内・市外別構成

| 選択項目／構成比 | 市内居住 | 市外及び不明 |
|------------------|-------|--------|
| 家族、友人が多くいるから | 69.3% | 49.2% |
| 愛着があり、慣れ親しんでいるから | 64.4% | 39.3% |
| ちょうど良い規模の“まち”だから | 34.7% | 39.3% |
| 買い物などに便利だから | 18.8% | 21.3% |
| 自然環境や景観が良いから | 22.8% | 14.8% |
| 気候が良く、過ごしやすいから | 16.8% | 19.7% |
| 渋滞がなく、移動がしやすいから | 6.9% | 9.8% |
| 街並みがきれいだから | 5.9% | 8.2% |
| 文化や習慣・歴史が好きだから | 4.0% | 3.3% |
| その他 | 10.9% | 6.6% |
| 無回答 | 1.0% | 3.3% |

(10) 「住みたくない」と答えた理由について【該当するもの全て回答】



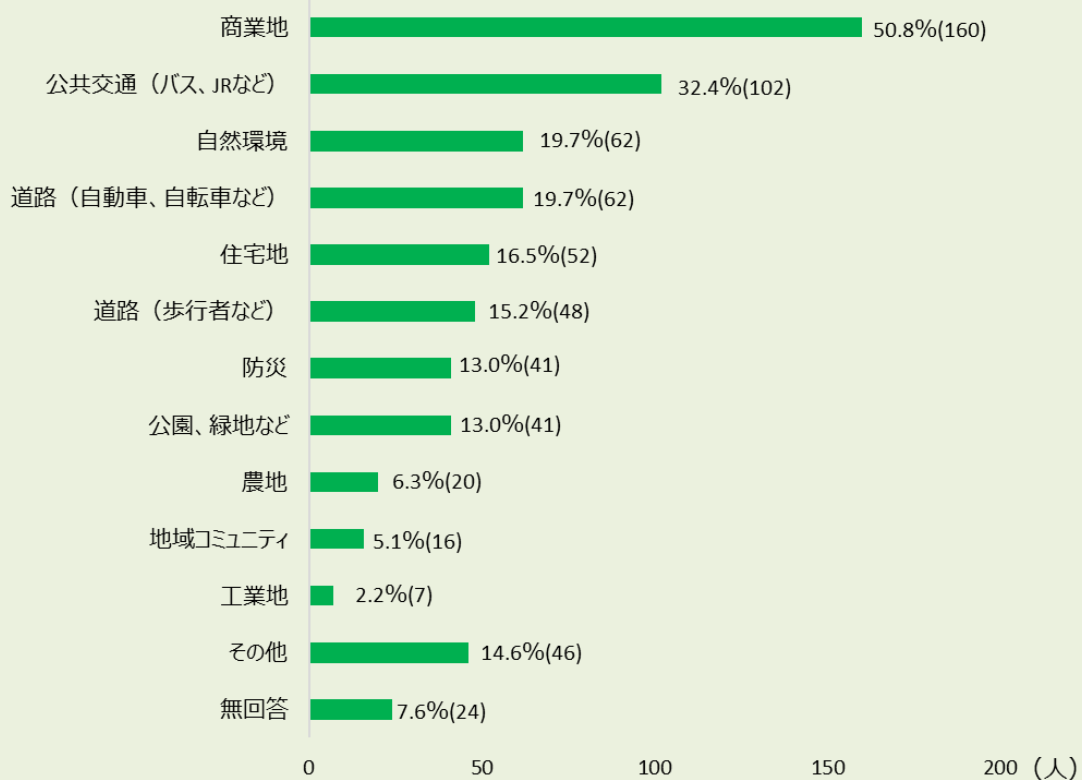
▶ その他の回答の一例

- ・ 帯広よりも都会の街に住みたいから。
 - ・ 生まれ育った町に貢献したいから。
 - ・ 行きたい大学が本州にあるから。
 - ・ 帯広は住みやすいが、札幌などの都会に行くのにお金や時間がかかるから。
 - ・ 買い物をする大きな店舗が少ないことや品揃えが良くないから。
 - ・ 街の固有の良さをあまり感じていない。
- など

※市内・市外別構成

| 選択項目／構成比 | 市内在住 | 市外及び不明 |
|--------------------|-------|--------|
| 希望する進学先がないから | 62.4% | 77.4% |
| 働きたい場所（会社など）が少ないから | 49.4% | 37.1% |
| 都会暮らしをしたいから | 31.8% | 37.1% |
| 娯楽施設など遊ぶ場所が少ないから | 38.8% | 22.6% |
| 買い物などに不便だから | 32.9% | 22.6% |
| バスやJRなどの公共交通が不便だから | 24.7% | 19.4% |
| 田舎暮らしをしたいから | 1.2% | 4.8% |
| その他 | 9.4% | 14.5% |
| 無回答 | 1.2% | 0.0% |

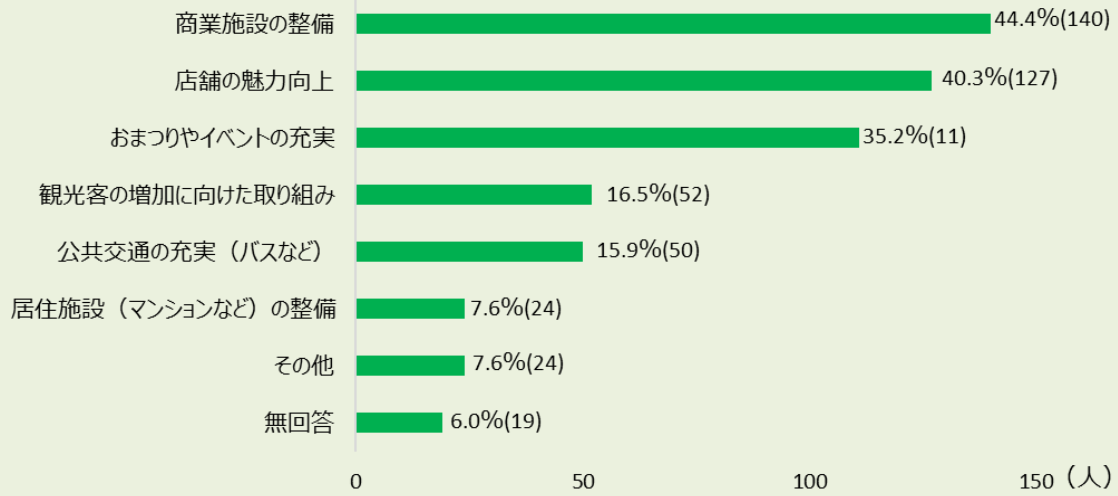
(11) 今後のまちづくりを考える上で、特に重要だと思うものについて【3つまで回答】



▶その他の回答の一例

- ・勉強などができるスペースのある施設があると良い。
- ・アミューズメント施設などの娯楽施設の充実を図る。
- ・バスケットボールやフットサルなどを外で行うことができる環境が欲しい。
- ・バスやJRを充実させて、公共交通の利便性を図る。
- ・地下鉄が欲しい。
- ・大学やショッピングモールなど、特に若者が集まるような場所が重要。
- ・色々な世代が集まる商業施設が欲しい。
- ・市内の人、市外の人、さらに道外からも人が来てくれるようなイベントや場所があると良い。
- ・空き地を活用して、公園や住宅地をつくと良い。
- ・有名人が大勢来る「原宿」のようなまちづくりが良い。
- ・歩いて移動したくなる仕組みのあるまちづくり。例えば、テーマを持って店を集約するなど。
例) お菓子ストリートなど
- ・学校の給食をおいしくする。
など

(12) 中心市街地を活性化するために必要な取り組みについて【2つまで回答】

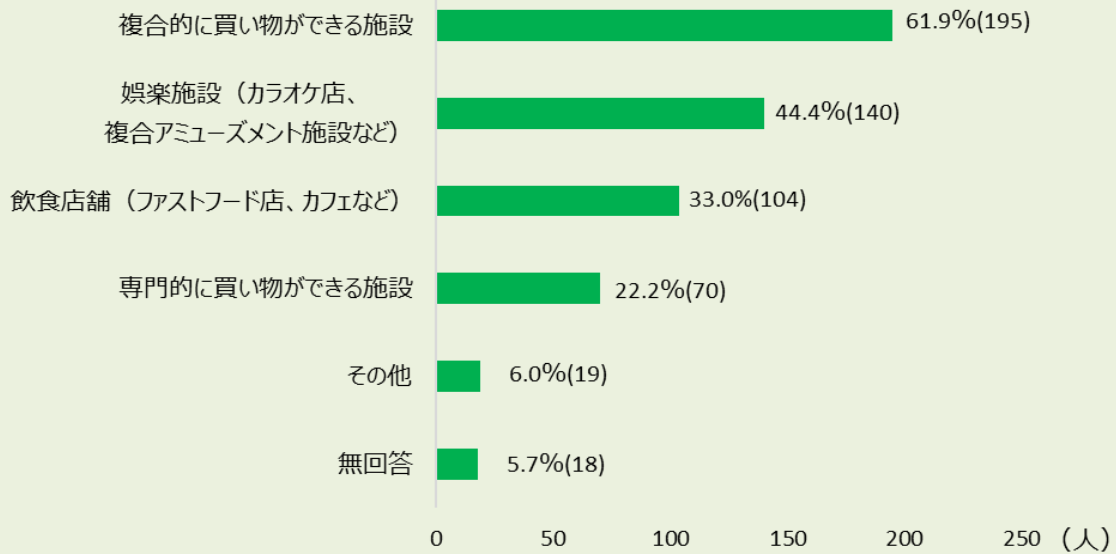


▶その他の回答の一例

- ・中心街の雰囲気明るくなるように整備すると良い。
- ・1日中充実して過ごせるような施設があると良い。
- ・若者向けの服屋や雑貨屋があれば、自然と人も増えると思う。
- ・バス料金を低価格にして、公共交通を使いやすくすると良い。
- ・学生向けの勉強できる場所を増やすと良い。
- ・娯楽施設をつくると良い。

など

(13) 中心市街地にどのような施設があれば良いと思うか【2つまで回答】



▶ その他の回答の一例

- ・大型商業施設など
- ・映画館やライブハウスなどの娯楽施設
- ・体を動かして遊べる施設
- ・ゆっくり勉強ができる施設
- ・大学
- など

(14) 帯広市を「日本一住みやすい“まち”」「住みたい“まち”」にするためには、
どうすればよいと思いますか。【自由に記入】

▶その他の回答の一例

- ・道路や歩道の整備や維持保全を図る。
 - ・車がなくても街を自由に動き回れるようにするなど、公共交通の充実化を図る。
 - ・バス停、バス路線、運行本数を増やし、バスの充実を図る。
 - ・地下鉄を作り、公共交通の充実を図る。
 - ・市外からの公共交通の運行本数を増やす。
 - ・スイーツの店を増やすなど、スイーツをアピールしたまちづくりを進める。
 - ・おいしい食べ物を基軸にしたまちづくりを進める。
 - ・子供から大人まで様々な人が楽しめる施設や場所をつくる。
 - ・アミューズメント施設などの娯楽施設をつくる。
 - ・スポーツを行う環境の充実を図る。
 - ・ゴミ拾いなどの地域活動を増やし、清潔で景観の良いまちづくりを進める。
 - ・自然豊かなまちづくりを進める。
 - ・帯広駅周辺にデパートなどの商業施設を充実させる。
 - ・広小路をリメイクして、人が集まりやすい場所にする。
 - ・空き地や使用されていない建物などを活用し、街中を活性化する。
 - ・災害に対応できるまちづくりを進める。
 - ・専門学校や大学など、幅広い分野の教育施設をつくる。
 - ・イベントや観光の充実を図る。
 - ・帯広市の知名度が上がるようなまちづくりを進める。
- など